

2025年度（令和7年度）に使用する
福山市立中学校用教科用図書の採択について

2025年度(令和7年度)に使用する
福山市立中学校用教科用図書について

(答申)

2024年(令和6年)7月31日

福山市中学校用教科用図書選定委員会

目次

1	調査研究報告書	
(1)	記載の順序	1
(2)	国語	2
(3)	書写	5
(4)	社会(地理的分野)	8
(5)	社会(歴史的分野)	11
(6)	社会(公民的分野)	16
(7)	地図	20
(8)	数学	22
(9)	理科	27
(10)	音楽(一般)	30
(11)	音楽(器楽合奏)	32
(12)	美術	34
(13)	保健	36
(14)	技術・家庭(技術分野)	39
(15)	技術・家庭(家庭分野)	42
(16)	英語	44
(17)	特別の教科 道徳	48
2	教科書展示会アンケート集計結果	53
3	参考資料	
・	2024年度(令和6年度)使用福山市立中学校用教科用図書一覧	68
・	2025年度(令和7年度)使用中学校用教科用図書一覧	69

1 調査研究報告書

(1) 記載の順序

福山市立中学校用教科用図書調査研究報告書に記載している順序は、文部科学省の「中学校用教科書目録（令和7年度使用）」に搭載されている発行者番号順とし、発行者名は次の略称で表しています。

番号	略称	発行者名
2	東 書	東京書籍株式会社
4	大日本	大日本図書株式会社
6	教 図	教育図書株式会社
9	開隆堂	開隆堂出版株式会社
1 1	学 図	学校図書株式会社
1 5	三省堂	株式会社三省堂
1 7	教 出	教育出版株式会社
2 7	教 芸	株式会社教育芸術社
3 8	光 村	光村図書出版株式会社
4 6	帝 国	株式会社帝国書院
5 0	大修館	株式会社大修館書店
6 1	啓林館	株式会社新興出版社啓林館
8 1	山 川	株式会社山川出版社
1 0 4	数 研	数研出版株式会社
1 1 6	日 文	日本文教出版株式会社
2 2 4	学 研	株式会社 Gakken
2 2 5	自由社	株式会社自由社
2 2 7	育鵬社	株式会社育鵬社
2 2 9	学び舎	株式会社学び舎
2 3 2	あか図	あかつき教育図書株式会社
2 3 3	日 科	日本教科書株式会社
2 3 6	令 書	令和書籍株式会社

(2) 国語

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
2	東 書	新編 新しい国語
15	三 省 堂	現代の国語
17	教 出	伝え合う言葉 中学国語
38	光 村	国語

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点	方法
(ア)	知識及び技能の習得	① 言葉の特徴や使い方に関する事項	新出漢字の示し方、重要語句の示し方及び言語・漢字・文法の扱い
		② 情報の扱い方に関する事項	情報の扱い方に関する事項の示し方及び教材名等
		③ 我が国の言語文化に関する事項	伝統的な言語文化に関する単元名・教材名及び関連する資料、読書に関わる内容及び紹介されている書籍数
(イ)	思考力、判断力、表現力等の育成	④ 自分の考えを形成する活動の工夫	話合いに関する単元の内容の扱い
		⑤ 内容を解釈するための本文記述と図表等の関連	文章の内容理解に関連した図表等が挿入された教材名等、図表等の種類及び数
(ウ)	主体的に学習に取り組む工夫	⑥ 問題解決的な学習を実施するための工夫	実生活とつながりのある事柄を取り上げた単元名・教材名、目標及び学習活動
		⑦ 見通しを立てて学習するための構成上の工夫	単元名・教材名、目標、学習過程及び見通しを立てさせるための資料等
		⑧ 学習を振り返るための工夫	学習の振り返りの示し方及び具体例
(エ)	内容の構成・配列・分量	⑨ 単元の構成	単元内の教材等の配列及び具体例
		⑩ 単元・教材等の配列	配列の特徴、総単元数、思考・判断・表現に係る領域ごとのページ数
(オ)	内容の表現・表記	⑪ 巻末資料の示し方	巻末資料の示し方、内容及びページ数
		⑫ デジタルコンテンツの活用	デジタルコンテンツの数と扱い

【 国語 】

- 観点**
- ア 知識及び技能の習得
 - イ 思考力、判断力、表現力等の育成
 - ウ 主体的に学習に取り組む工夫
 - エ 内容の構成・配列・分量
 - オ 内容の表現・表記

特徴

発行者	特 徴
東京書籍	<p>ア 「情報と論理の学び」の教材を、第1・2学年に3つ、第3学年に2つ掲載し、資料編に情報活用に係る教材「思考のヒント」を掲載している。</p> <p>イ 第2学年で文章と図表を結び付けて読み、図表の役割を考える単元を設定している。</p> <p>ウ 第2学年『「地図」の意見文』では、冒頭頁で学習の流れを5段階で設定し、意見文の完成例を示している。</p> <p>エ 第1学年「8視点を変える」では、「読むこと」教材と、「書くこと」教材、「話すこと・聞くこと」教材をセットで単元構成している。</p> <p>オ 巻末に、三年間の学習を見通したり振り返ったりすることができる「学びを支える言葉の力」を示している。『「言葉の力」一覧』では、各領域で身に付けたい汎用的な言語能力のポイントを示している。</p>
三省堂	<p>ア 全学年、本編に「情報と関係づける」単元を設定している。資料編に「社会生活に生かす」として、情報活用に係る教材を掲載している。</p> <p>イ 第2学年で文章と図表を結び付けて、筆者の考えを捉える単元を設定している。</p> <p>ウ 第2学年「構成を工夫して考えを伝える」では、冒頭頁で学習の流れを4段階で設定し、論説文の例を示している。</p> <p>エ 第1学年「9振り返って見つめる」では、「読むこと」教材と、「書くこと」教材、「話すこと・聞くこと」教材をセットで単元構成している。</p> <p>オ 巻末に、『「読み方を学ぼう」一覧』を設定し、「何をどのように読めば力がつくのか」という読み方の方略を図解で示している。</p>
教育出版	<p>ア 「情報・メディアと表現」の教材を第1学年に4つ、第2・3学年に3つ掲載している。</p> <p>イ 第2学年で、図や写真と文章の内容との関連を捉えながら読み比べる単元を設定している。</p> <p>ウ 第2学年「確かな根拠をもとに意見文を書く」では、学習活動の流れを5段階で設定し、意見文の例を示している。</p> <p>エ 第1学年「9表現を捉える」では、複数の「読むこと」教材をセットで単元構成している。</p> <p>オ 巻末の「理解に役立つ言葉」「表現に役立つ言葉」では、各学年や中学校でおさえておきたい語彙や表現の観点、例を示している。</p>

光 村 図 書 出 版	<p>ア 全学年、本編に情報活用に係る単元「情報×SDGs」を設定している。また、「情報の扱い方」を具体例や図解で示した「思考のレッスン」「情報整理のレッスン」を設定している。</p> <p>イ 第2学年で文章全体と部分の関係や、文章と図表の関係に注意して内容を読み取る単元を設定している。</p> <p>ウ 第2学年「適切な根拠を選んで書こう」では、冒頭頁で学習の流れを4段階で設定し、意見文の例を示している。</p> <p>エ 第1学年「8自分を見つめる」では、「読むこと」教材と、「書くこと」教材、「話すこと・聞くこと」教材をセットで単元構成している。</p> <p>オ 全学年に「学びを深める」として、「語彙ブック」が示されている。巻末の「資料編」では、「学びのカギ」一覧等の他、国語から他教科等に広げて活用できる資料を示している。</p>
----------------------------	--

(3) 書写

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
2	東 書	新編 新しい書写
15	三省堂	現代の書写
17	教 出	中学書写
38	光 村	中学書写

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点	方法
(ア)	知識及び技能の習得	① 姿勢、執筆法、用具の扱いの示し方	正しい姿勢や執筆法、用具の扱い方等を示す写真・イラスト等及びページ数
		② 文字の書き方の示し方	筆使い及び紙面構成等の示し方
(イ)	思考力、判断力、表現力等の育成	③ 目的や必要に応じて書き方を選ぶための工夫	目的や必要に応じた書き方を扱う場面の設定例
(ウ)	主体的に学習に取り組む工夫	④ 他の学習や生活の様々な場面につなげるための工夫	教科の学習や生活の様々な場面との関連を図った単元名等及びページ数
		⑤ 学習の見通しを立てるための構成上の工夫	学習過程の示し方と構成及び示し方の特徴
		⑥ 自らの課題を発見し、自己調整しながら学習に取り組むための工夫	学習の目標及び振り返りの示し方
(エ)	内容の構成・配列・分量	⑦ 単元・教材等の配列・分量	総ページ数、毛筆教材数・ページ数・毛筆教材例及び硬筆記入欄のページ数
		⑧ 伝統と文化に関する内容の記述	伝統的な言語文化に関する単元名等、ページ数及び内容の扱い
(オ)	内容の表現・表記	⑨ デジタルコンテンツの活用	デジタルコンテンツの数・内容及び扱い

【 書 写 】

- 観点** ア 知識及び技能の習得
 イ 思考力、判断力、表現力等の育成
 ウ 主体的に学習に取り組む工夫
 エ 内容の構成・配列・分量
 オ 内容の表現・表記

特徴

発行者	特 徴
東京書籍	<p>ア 「はじめに」では、「文字を整えて書くための姿勢」「用具の名前・置き方」「墨のすり方」「書きやすい鉛筆の持ち方」「書きやすい筆の持ち方」「後かたづけ」等を、写真やイラストで示している。</p> <p>イ 場面として「インタビューのメモ」「試験の申し込み書」「手紙」を設定し、場面や目的に応じて、楷書と行書のどちらで書くか考えるようにしている。</p> <p>ウ 全学年に、他教科の学習、生活の中で活用する「生活に広げよう」の単元を設定している。第1学年では、手紙や職場訪問の場面での書く活動、第2学年では、本のポップ、防災訓練に参加する場面での書く活動、第3学年では、卒業に向けた作品を作る場面での書く活動を設定している。</p> <p>エ 全学年に、「文字といっしょに」を設定し、第1学年「文字の移り変わり」、第2学年「伝統的な用具・用材」、第3学年、「書の古典—今に生きる書」を設定し、文字や筆記具の歴史を示している。</p> <p>オ 全学年で33個の二次元コードがある。巻頭の「書写の学習の進め方」に、教科用図書に掲載のデジタルコンテンツ一覧にアクセスできるURLと二次元コードを示している。第1学年「はじめに」の二次元コードから、既習内容や姿勢と筆記具の持ち方、基本の点画の書き方等が閲覧できる。</p>
三省堂	<p>ア 「学習のはじめに」では、「姿勢と構え方」「大筆の持ち方」「小筆の持ち方・構え方」「筆の運び方」「用具の扱い方」「鉛筆の持ち方」等を、写真やイラスト等で示している。</p> <p>イ 「漢字テスト」「メモ」「お礼状」を書く場面を設定し、場面に応じて、楷書と行書のどちらで書くかよいか、理由も含めて話し合うようにしている。</p> <p>ウ 全学年に、学習を生かして書く活動「やってみよう」を設定している。第1学年では、グループ新聞を作る活動、第2学年では情報誌を作る活動、第3学年では、名言集を作る活動を設定している。</p> <p>エ 第1学年「文字の変遷」、第2学年「行書に調和する仮名」、第3学年「身のまわりの文字」を設定し、文字の歴史を示している。資料編では、「文房四宝」、「書の古典」「書き初め」を示している。</p> <p>オ 全学年で41個の二次元コードがある。巻頭の「学習のはじめに」の二次元コードから、毛筆の際の姿勢や筆の持ち方、用具の使い方等、硬筆の際の姿勢や鉛筆の持ち方等が閲覧できる。</p>

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">教育出版</p>	<p>ア 「姿勢と用具の使い方」では、「基本の姿勢」「用具の置き方」「毛筆の持ち方」「硬筆の持ち方」「墨のすり方」「後片づけ」等を、写真で示している。</p> <p>イ 「インタビューのメモ」「ノート」「学習した内容のまとめ」「手紙」「校内掲示物」「立て看板」等を書く場面を設定し、場面に応じた書き方をするにはどのような点に注意するとよいか、話し合えるようにしている。</p> <p>ウ 全学年に、学習活動や日常生活で活用する「学校生活に生かして書く」または「学習を生かして書く」を設定している。第1学年では、レポートやポスターを書く活動、第2学年では、新聞、案内状を書く活動、第3学年では、俳句を書く活動を設定している。</p> <p>エ 第1・2学年の「コラム」では、第1学年「文字の変遷」、第2学年「書の古典の鑑賞」を設定し、文字の変遷や書風を示し、第3学年では、「学習を生かして書くー配列ー」で、「おくのほそ道」を示している。</p> <p>オ 全学年で45個の二次元コードがある。目次及び巻頭『『まなびリンク』を活用しよう』のページで、学習におけるデジタルコンテンツの使い方を例示し、教科用図書に掲載のデジタルコンテンツにアクセスできる二次元コードを示している。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">光村図書出版</p>	<p>ア 「姿勢・筆記具の持ち方」「用具の準備・片付け」では、「書くときの姿勢」「タブレットを使う姿勢」「筆記具の持ち方」「用具の準備」「用具の片付け」等を、写真で示している。</p> <p>イ 「インタビューのメモ」「選挙ポスター」「高校の入学願書」等を書く場面を設定し、場面に応じて、楷書と行書のどちらで書くか考え、理由を話し合えるようにしている。</p> <p>ウ 全学年に、書写学習を教科の学習や学校生活に生かす活動を設定している。第1学年では、集めた情報をノートにまとめる活動、第2学年では、職業ガイドの新聞を作る活動、第3学年では、書写の学習を生かして、地域の防災に取り組む活動を設定している。</p> <p>エ 第1学年「文字の歴史を探る」、第2学年「行書に調和する仮名」を設定している。第3学年では、発展として「なりきり、書聖・王羲之」を設定し、文字の歴史を示している。巻末には書き初めの由来等を扱う「書き初めマスターブック」を示している。</p> <p>オ 全学年で57個の二次元コードがある。目次に、教科用図書に掲載のデジタルコンテンツ一覧にアクセスできる二次元コードを示している。巻頭の二次元コードでは、用具の扱い方や準備の仕方、姿勢、学習前後の体操動画が閲覧できる。</p>

(4) 社会 (地理的分野)

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
2	東 書	新編 新しい社会 地理
17	教 出	中学社会 地理 地域にまなぶ
46	帝 国	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の風土
116	日 文	中学社会 地理的分野

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点	方法
(ア)	知識及び技能の習得	① 学習課題の示し方	1時間ごとの学習課題の記載の仕方及び記載例
		② 我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育てるための工夫	「日本の諸地域」における日本の地域区分、中核とした考察の仕方及び内容 領土をめぐる問題等に関する記載の仕方
		③ 国際社会で主体的に生きていくための基盤となる知識及び技能を身に付けさせる工夫	「世界の諸地域」の地域区分、主題(地球的課題)の記載及び知識及び技能を身に付けさせる記載例
(イ)	思考力、判断力、表現力等の育成	④ 見方・考え方を働かせるための工夫	社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせるための記載例
		⑤ 学習のまとめの工夫	単元末のまとめにおける多面的・多角的に考察させるための具体例
(ウ)	主体的に学習に取り組む工夫	⑥ 単元の導入における工夫	各単元の導入における学習の見通しをもたせる工夫及び具体例
		⑦ 課題の設定、整理・分析、振り返りを展開するための工夫	「地域の在り方」における調査の手順及び方法の記載例
(エ)	内容の構成・配列・分量	⑧ 単元や資料等の配列・分量	総ページ数、各大項目のページ数、巻末資料等の内容のページ数
		⑨ 防災教育の充実	「日本の地域的特色と地域区分」及び「日本の諸地域」における自然災害、防災及び減災に係る具体例
(オ)	内容の表現・表記	⑩ 学習内容との関連付けがなされた絵図・写真等の活用	資料の種類(二次元コードを含む)及び掲載数
		⑪ 掲載されている情報を精選し、視点を明確にする工夫	ユニバーサルデザインに関する配慮がなされたフォント・グラフ及びレイアウト

【 社会（地理的分野） 】

- 観点**
- ア 知識及び技能の習得
 - イ 思考力、判断力、表現力等の育成
 - ウ 主体的に学習に取り組む工夫
 - エ 内容の構成・配列・分量
 - オ 内容の表現・表記

特徴

発行者	特 徴
東京書籍	<p>ア 本文の学習内容を説明したり、関連する内容を取り上げたりしている「未来にアクセス」のコーナーを設定している。</p> <p>イ 「世界の諸地域」では、各州の探究課題について、資料を整理し、自分の言葉でまとめる学習活動を設定している。</p> <p>ウ 「日本の諸地域」では、初めの頁で、写真や「小学校の社会で習ったことば」等を掲載し、第1時と第2時の間に「探究課題」を示している。</p> <p>エ 総頁数304頁、目次・巻頭資料等10頁、「世界と日本の地域構成」26頁、「世界のさまざまな地域」110頁、「日本のさまざまな地域」136頁、巻末資料11頁である。</p> <p>オ 「日本の地域的特色」では、写真45点、絵図6点、地図26点、図表・グラフ22点、二次元コード13点を掲載している。</p>
教育出版	<p>ア 本文の学習内容を説明したり、関連する内容を取り上げたりしている「地理の窓」「LOOK!」のコーナーを設定している。</p> <p>イ 「世界の諸地域」では、各州の探究課題について資料を整理し、グループで話し合う学習活動等を設定している。</p> <p>ウ 「日本の諸地域」では、初めの頁で、写真や二次元コードを掲載し、各節の初めに「学習の視点」を示すとともに、学習の視点について説明している。</p> <p>エ 総頁数310頁、目次・巻頭資料等9頁、「世界と日本の地域構成」20頁、「世界のさまざまな地域」103頁、「日本のさまざまな地域」157頁、巻末資料13頁である。</p> <p>オ 「日本の特色と地域区分」では、写真30点、絵図5点、地図32点、図表・グラフ18点、二次元コード1点を掲載している。</p>
帝国書院	<p>ア 本文の学習内容を説明したり、関連する内容を取り上げたりしている「地理プラス+」「未来に向けて」のコーナーを設定している。</p> <p>イ 「世界の諸地域」では、各州の探究課題に係る写真を選び、選んだ理由を発表し合う活動を設定している。</p> <p>ウ 「日本の諸地域」では、各節の導入で、地図や写真、「学習を見通そう！」等を二次元コードで掲載し、「節の問い」を示している。</p> <p>エ 総頁数310頁、目次・巻頭資料等10頁、「世界と日本の地域構成」24頁、「世界のさまざまな地域」102頁、「日本のさまざまな地域」166頁、巻末資料7頁である。</p> <p>オ 「日本の地域的特色」では、写真38点、絵図9点、地図21点、図表・グラフ27点、二次元コード2点を掲載している。</p>

- ア 本文の学習内容を説明したり、関連する内容を取り上げたりしている「地理+α」のコーナーを設定している。
- イ 「世界の諸地域」では、各州の探究課題についてまとめ、そこから生じる地球的課題について議論する学習活動等を設定している。
- ウ 「日本の諸地域」では、初めの頁で、写真や「小学校で学習した内容」、「この章で主に着目する見方・考え方」等を掲載し、各節の初めの頁に写真、基礎データ、着目する視点を示している。
- エ 総頁数318頁、目次・巻頭資料等10頁、「世界と日本の地域構成」24頁、「世界のさまざまな地域」104頁、「日本のさまざまな地域」163頁、巻末資料16頁である。
- オ 「日本の地域的特色と地域区分」では、写真32点、絵図2点、地図22点、図表・グラフ16点、二次元コード11点を掲載している。

(5) 社会（歴史的分野）

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
2	東 書	新編 新しい社会 歴史
17	教 出	中学社会 歴史 未来をひらく
46	帝 国	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き
81	山 川	中学歴史 日本と世界 改訂版
116	日 文	中学社会 歴史的分野
225	自 由 社	新しい歴史教科書
227	育 鵬 社	新しい日本の歴史
229	学 び 舎	ともに学ぶ人間の歴史
236	令 書	国史教科書 第7版

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点	方法
(ア)	知識及び技能の習得	① 学習課題の示し方	1時間ごとの学習課題の記載の仕方及び記載例
		② 我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育てるための工夫	文化遺産の示し方及び神話・伝承等に関する記載内容
		③ 国際社会で主体的に生きていくための基盤となる知識及び技能を身に付けさせる工夫	日本に影響を与えた文化交流に関するコラム等の数及び内容
(イ)	思考力、判断力、表現力等の育成	④ 見方・考え方を働かせるための工夫	特設ページ等を活用して思考させるための記載例
		⑤ 学習のまとめの工夫	単元末のまとめにおける多面的・多角的に考察させるための記載例
(ウ)	主体的に学習に取り組む工夫	⑥ 単元の導入における工夫	各単元の導入における学習の見通しをもたせるための工夫の具体例
		⑦ 課題の設定、整理・分析、振り返りを展開するための工夫	「身近な地域の歴史」で示している記載の仕方及び調べる手順・方法
(エ)	内容の構成・配列・分量	⑧ 単元や資料等の配列・分量	各時代区別のページ数
		⑨ 主権者育成のための工夫	古代、近代、現代における民主主義の来歴や人権思想の広がりについての記載内容
(オ)	内容の表現・表記	⑩ 学習内容と関連付けがなされた絵図・写真等の活用	資料の種類（二次元コードを含む）及び掲載数
		⑪ 掲載されている情報を精選し、視点を明確にする工夫	ユニバーサルデザインに関する配慮がなされたフォント・グラフ及びレイアウト等

【 社会（歴史的分野） 】

- 観点 ア 知識及び技能の習得
 イ 思考力、判断力、表現力等の育成
 ウ 主体的に学習に取り組む工夫
 エ 内容の構成・配列・分量
 オ 内容の表現・表記

特徴

発行者	特 徴
東京書籍	<p>ア 見開きごとに、タイトルを「鎌倉幕府の成立と執権政治」等の項目で示し、タイトルの右横に「どのような」「どのように」等の問いかけの表現で、1時間ごとの学習課題を示している。</p> <p>イ 「武士が生まれ、その支配が広がった中世の日本で、社会はどのように変化したのでしょうか。」という探究課題を設定し、「政治の動き」「東アジアの情勢」等4つの視点で整理し、考えを文章でまとめる活動を設定している。</p> <p>ウ 見開きで、絵図や写真、人物等のイラストを用いた年表を掲載し、資料の読み取りやグループ学習を示している。キャラクターの問いにより、章及び各節の学習課題を導くよう構成している。</p> <p>エ 近代では、「フランス革命」等のタイトルで4頁にわたり、民主主義の来歴や人権思想の広がりを見出し、「ボストン茶会事件」、「バスチーユ牢獄の襲撃」等の資料を掲載している。</p> <p>オ 現代の日本に関する単元では、写真71点、絵図1点、地図5点、図表・グラフ14点、文書資料5点、年表1点、人物3点、二次元コード14点を掲載している。</p>
教育出版	<p>ア 見開きごとに、タイトルを「いざ鎌倉」等の項目で示し、タイトルの下に「武家政治の成立と展開」等、学習内容を表す副題を示している。タイトルの右横に「どのような」「どのように」等の問いかけの表現で、1時間ごとの学習課題を示している。</p> <p>イ 「武士と民衆の成長によって、社会はどのように変化したのだろうか。」という章の問いを設定し、「時期や推移」「比較」という見方、考え方を示して文章でまとめる活動を設定している。</p> <p>ウ 1頁を使い、絵図や地図、写真等や、人物のイラストの問いを用いた年表でこれから学習する時代を示している。章の問いを示し、見開きで絵図とそれに係る問いを示している。</p> <p>エ 近代では、「王は君臨すれども統治せず」等のタイトルで4頁にわたり、民主主義の来歴や人権思想の広がりを見出し、「権利の章典」、「人権宣言」等の資料を掲載している。</p> <p>オ 現代の日本に関する単元では、写真72点、絵図1点、地図9点、図表・グラフ9点、文書資料3点、人物2点、二次元コード2点を掲載している。</p>

<p style="text-align: center;">帝 国 書 院</p>	<p>ア タイトルを「鎌倉を中心とした武家政権」等の項目で示し、タイトルの右横に「どのような」「どのように」等の問いかけの表現で、1時間ごとの学習課題を示している。</p> <p>イ 「武士による政治が行われたことによって、社会はどのように変化したのだろうか。」という章の問いを設定し、「支配者の移り変わり」等という視点を示して自分の考えを文章でまとめる活動を設定している。</p> <p>ウ タイトル下に、章の学習課題を示している。小単元の導入に1ページを使い、二次元コードや絵図、小学校で学んだ主な人物と出来事等を示している。</p> <p>エ 近代では、「市民革命の始まり」等のタイトルで4頁にわたり、民主主義の来歴や人権思想の広がりを記載し、「アメリカ独立宣言の採択」等の資料を掲載している。</p> <p>オ 現代の日本に関する単元では、写真60点、絵図5点、地図12点、図表・グラフ9点、文書資料1点、年表1点、人物5点、二次元コード4点を掲載している。</p>
<p style="text-align: center;">山 川 出 版 社</p>	<p>ア タイトルを「鎌倉幕府の成立と執権政治」等の項目で示し、タイトルの下に「どのような」「どのように」等の問いかけの表現で、1時間ごとの学習課題を示している。</p> <p>イ 「武士」「農民」「守護」「荘園領主」という立場、「海外から受けた影響」「宗教の果たした役割」という視点を示して自分の考えを文章でまとめる活動を設定している。</p> <p>ウ 見開きで、これから学習する内容を日本史と世界史に分けた年表で示している。主な歴史的事象の写真や絵図を掲載している。</p> <p>エ 近代では、「市民革命の時代」のタイトルで4頁にわたり、民主主義の来歴や人権思想の広がりを記載し、「独立宣言」等の資料を掲載している。</p> <p>オ 現代の日本に関する単元では、写真67点、絵図8点、地図10点、図表・グラフ11点、文書資料6点、年表1点、人物4点、二次元コード2点を掲載している。</p>
<p style="text-align: center;">日 本 文 教 出 版</p>	<p>ア タイトルを「鎌倉幕府の政治」等の項目で示し、タイトルの下に「どのような」「どのように」等の問いかけの表現で、1時間ごとの学習課題を示している。</p> <p>イ 「たえず戦乱がくり返される時代となったのは、なぜなのでしょう。」という編の問いを設定し、「法」という視点を例に示して自分の考えを文章でまとめる活動を設定している。</p> <p>ウ 見開きで、絵図、写真、地図を掲載し、キャラクターの言葉から、編の学習課題を導くよう構成している。次の見開きで、絵図、写真を掲載し、次頁には「年表と地図を読み取ろう」のコーナーを設定し、編の問いを導くよう構成している。</p> <p>エ 近代では、「王政から議会制へ」等のタイトルで4頁にわたり、民主主義の来歴や人権思想の広がりを記載し、「フランスの三つの身分と税の負担に関する風刺画」等の資料を掲載している。</p> <p>オ 現代の日本に関する単元では、写真82点、絵図2点、地図9点、図表・グラフ12点、文書資料7点、年表3点、人物6点、二次元コード20点を掲載している。</p>

自由社	<p>ア タイトルを「鎌倉幕府の政治」等の項目で示し、タイトルの下に「どのような」「どのように」等の問いかけの表現で、1時間ごとの学習課題を示している。</p> <p>イ 「中世とはどんな時代だったのだろうか」という問いを設定し、『『歴史用語ミニ辞典』の作成』『時代比較の問題』『人物比較の問題』という場面を設定して自分の考えを200字以内でまとめる活動を設定している。</p> <p>ウ 1頁を使い、これから学習する内容に関する絵図や写真、キャラクターの言葉を示し、登場人物紹介コーナーとして、小学校で学んだ人物等を時代順に示している。</p> <p>エ 近代では、「イギリスの市民革命とアメリカの独立」等のタイトルで4頁にわたり、民主主義の来歴や人権思想の広がりを記載し、「権利章典」等の資料を掲載している。</p> <p>オ 現代の日本に関する単元では、写真40点、絵図1点、地図7点、図表・グラフ5点、文書資料14点、年表5点、人物11点を掲載している。</p>
育鵬社	<p>ア 見開きごとに、タイトルを「武士の世の到来と鎌倉幕府」等の項目で示し、タイトルの右横に「どのような」「どのようにして」等の問いかけの表現で、1時間ごとの学習課題を示している。</p> <p>イ 「武士が時代の主役になった中世は、どのような時代だったといえるのか。」という問いを設定し、「市場で品物を売り買いする人々」「機織り」「馬借」について説明する活動の後、自分の考えをまとめてみんなで話し合う活動を設定している。</p> <p>ウ 見開きで絵図、人物イラスト等を時代順に示し、次頁には、見開きで絵図を掲載し、資料を読み取る問いを設定している。また、次の見開きでは、絵図から読み取る問いを示している。</p> <p>エ 近代では、「イギリスの革命とアメリカ独立」等のタイトルで4頁にわたり、民主主義の来歴や人権思想の広がりを記載し、「バスチーユ牢獄に攻め寄るパリ市民」等の資料を掲載している。</p> <p>オ 現代の日本に関する単元では、写真68点、絵図6点、地図14点、図表・グラフ12点、文書資料5点、年表1点、人物10点を掲載している。</p>
学び舎	<p>ア 見開きごとに、タイトルを「東国に幕府につくる」等の項目で示し、タイトルの下に「どんな」「どのように」等の問いかけの表現で、1時間ごとの学習課題を示している。</p> <p>イ 「第2部・中世は、どのような人々が力をもった時代だったのでしょうか。前の時代と比べながら、自分の考えを文章にまとめてみよう」という問いを設定し、自分の考えを文章でまとめる活動を設定している。</p> <p>ウ 見開きで写真や絵図を掲載し、関連する位置を地図に示している。</p> <p>エ 近代では、「アメリカの大地に生きる」等のタイトルで4頁にわたり、民主主義の来歴や人権思想の広がりを記載し、「ベルサイユ宮殿へ向かう民衆」等の資料を掲載している。</p> <p>オ 現代の日本に関する単元では、写真59点、絵図7点、地図10点、図表・グラフ5点、文書資料1点、年表1点、人物3点を掲載している。</p>

令和書籍	<p>ア タイトルを「鎌倉幕府の政治」等の項目で示し、タイトルの横に「どのような」「どのように」等の問いかけの表現で、学習課題を示している。</p> <p>イ 「中世において、日明貿易がどのように展開したかまとめてみましょう。」という問いを示し、「政治」「文化」「外交」「産業」という視点を示して自分の考えを文章でまとめる活動を設定している。</p> <p>ウ 章の始めで歴史的事象を示す年表を掲載し、政治・外交・文化・産業の4つの視点で学習課題を示している。</p> <p>エ 近代では、「イギリス革命とアメリカ独立戦争」等のタイトルで8頁にわたり、民主主義の来歴や人権思想の広がりを記載し、「アメリカ独立宣言」等の資料を掲載している。</p> <p>オ 現代の日本に関する単元では、写真15点、図表・グラフ1点、文書資料1点、年表2点を掲載している。</p>
------	---

(6) 社会（公民的分野）

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
2	東 書	新編 新しい社会 公民
17	教 出	中学社会 公民 とともに生きる
46	帝 国	社会科 中学生の歴史 よりよい社会を目指して
116	日 文	中学社会 公民的分野
225	自 由 社	新しい公民教科書
227	育 鵬 社	新しいみんなの公民

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点	方法
(ア)	知識及び技能の習得	① 学習課題の示し方	1時間ごとの学習課題の記載の仕方及び記載例
		② 公民としての基礎的教養を培うための工夫	現代社会を捉える見方・考え方を理解させるための具体例
		③ 国際社会で主体的に生きていくための基盤となる知識及び技能を身に付けさせる工夫	国旗・国歌に関する記載の仕方及び領土をめぐる問題等に関する記載の仕方
(イ)	思考力、判断力、表現力等の育成	④ 見方・考え方を働かせるための工夫	「よりよい社会を目指して」における見方・考え方を働かせるための記載例
		⑤ 学習のまとめの工夫	単元末のまとめにおける多面的・多角的に考察させるための具体例
(ウ)	主体的に学習に取り組む工夫	⑥ 単元の導入における工夫	各単元の導入における学習の見通しをもたせる手立て及び具体例
		⑦ 課題の設定、整理・分析、振り返りを展開するための工夫	持続可能な社会の形成に関わる課題例及び課題解決の手順
(エ)	内容の構成・配列・分量	⑧ 単元や資料等の配列・分量	各大項目のページ数
		⑨ 社会参画への意識を高める工夫	「民主政治と政治参加」における社会参画を促している具体例
(オ)	内容の表現・表記	⑩ 学習内容との関連付けがなされた絵図・写真等の活用	資料の種類（二次元コードを含む）及び掲載数
		⑪ 掲載されている情報を精選し、視点を明確にする工夫	ユニバーサルデザインに関する配慮がなされたフォント・グラフ及びレイアウト等

【 社会（公民的分野） 】

- 観点**
- ア 知識及び技能の習得
 - イ 思考力、判断力、表現力等の育成
 - ウ 主体的に学習に取り組む工夫
 - エ 内容の構成・配列・分量
 - オ 内容の表現・表記

特徴

発行者	特 徴
東京書籍	<p>ア 部活動での体育館使用についての対立の例を示し、「1年前の学校でのトラブルについて考えよう」等の課題を、絵図で示している。</p> <p>イ 「現代社会と私たち」の単元末において、見開き1頁を使い、「T市の新しい公園の使用ルールを考えよう」という学習課題を示している。学習活動として、「第1章で学習してきた『効率と公正』の観点をふまえて、新しい公園のルールを提案しましょう。」等の3つの活動を設定している。</p> <p>ウ 「私たちの暮らしと経済」では、「コンビニエンスストアの経営者になってみよう」として、イラストと表を掲載し、出店場所や主力商品についてグループで話し合う活動等を設定している。キャラクターの吹き出しで章の探究課題を示している。</p> <p>エ 「S市の議員になって条例を作ろう」として、「あなたが考える活気あるまちを、ステップチャートの、『理想のまち』の欄に記入しましょう」等を示している。</p> <p>オ 「私たちと現代社会」では、絵図15点、写真76点、地図1点、表・グラフ16点、年表2点、文書資料1点、二次元コード14点を掲載している。</p>
教育出版	<p>ア 地域のごみ収集所の新たな設置についての対立の例を示し、「ルールを考え、改善してみよう」という課題を、絵図で示している。</p> <p>イ 「私たちの暮らしと現代社会」の単元末において、3頁を使い、「過去から現在、そして未来へとつながっていく社会とは、どのような社会だろうか。」という学習課題を示している。学習活動として、「私たちの考えや意見を未来の社会に生かすために、私たちは何ができるだろうか。下の資料を参考に考えを深めてみよう。」等、章の学習を振り返り、自分の言葉でまとめる活動を設定している。</p> <p>ウ 「私たちの暮らしと経済」では、「よりたくさんのおかずを作るためには」として、漫画やイラストを掲載し、自分の考えをまとめる活動を設定している。学習の見通しとして、章全体を通して学ぶこと等を示している。</p> <p>エ 「子どもたちが暮らしやすい地域の『まちづくり』を考えよう」として、「地域の現状を知り、課題を探そう」「課題を解決するための方法を考え、『まちづくり提案書』としてまとめよう」等を示している。</p> <p>オ 「私たちと現代社会」では、絵図6点、写真58点、表・グラフ13点、年表1点、二次元コード4点を掲載している。</p>

<p style="text-align: center;">帝国書院</p>	<p>ア 防災備蓄倉庫の新設についての対立の例を示し、「設置場所を話し合う」等という課題を、絵図で示している。</p> <p>イ 「現代社会と私たち」の単元末において、1頁を使い、「各節の学習や『学習の前に』を振り返り、章の問いをまとめよう。」という学習課題を示している。学習活動として、「②節の振り返りや①を参考にして、章の問いの答えをまとめよう。」と示し、意見交換やクラゲチャート等を使った思考の整理等の活動を設定している。</p> <p>ウ 「経済」では、「暮らしのなかから経済を探してみよう」として、イラストを掲載し、問いを示している。イラストを読み取る活動を通して、章全体の学習内容を見通し、章の問いを示している。</p> <p>エ 「自分のまちの課題を解決する予算案を提案しよう」として、「まちの課題と対策をカードを使って考えよう」「対策の優先順位とまちの政策方針を考えよう」等を示している。</p> <p>オ 「私たちと現代社会」では、絵図8点、写真33点、表・グラフ17点、文書資料2点、二次元コード4点を掲載している。</p>
<p style="text-align: center;">日本文教出版</p>	<p>ア 合唱コンクールの練習場についての対立の例を示し、「合唱コンクールの練習スケジュールを考えよう」という課題を絵図で示している。</p> <p>イ 「現代社会の見方・考え方」では、「私たちは現代社会をどのようにとらえていけばよいのでしょうか。」という単元の問いに答えるために、「マトリックス(表)を使って考えてみよう」という学習活動を設定している。</p> <p>ウ 「私たちの生活と経済」では、「ハンバーガーショップから見る経済のしくみ」として、漫画を掲載し、「私たちの生活を支える経済活動は、どのようなしくみで成り立っているのでしょうか。」という、章の問いを示している。学習の見通しとして、各節の問いや章全体で何を学習するのかを示している。</p> <p>エ 「自分たちのまちの首長を選ぼう」として、「まちの課題を出し合おう」「政策について検討してみよう」等を示している。</p> <p>オ 「私たちと現代社会」では、絵図14点、写真50点、地図1点、表・グラフ19点、年表1点、新聞2点、二次元コード15点を掲載している。</p>
<p style="text-align: center;">自由社</p>	<p>ア 部活動での体育館使用についての対立の例を示し、「体育館使用問題『①対立』『②合意形成と目的に関する考察』」等を、表や文章で順に示している。</p> <p>イ 「個人と社会生活」の単元末では、「学習の発展」として、「大家族の良いところと悪いところについて、考えてみよう」など5つの課題について約400字でまとめる活動を設定している。</p> <p>ウ 「国民生活と経済」では、イラストを掲載している。単元名の下に、「私たちの豊かな生活を支える経済の仕組みは、どうなっているのだろうか。」等、単元の内容に係る問いを示している。</p> <p>エ 「総合的な安全保障問題を考えよう」として、食料問題、防災問題、防犯問題について、調べ、話し合い、グループでまとめ、発表する活動を示している。</p> <p>オ 「私たちと現代社会」では、絵図8点、写真34点、表・グラフ14点、新聞1点を掲載している。</p>

<p style="text-align: center;">育 鵬 社</p>	<p>ア 部活動のグラウンド使用についての対立の例を示し、「部活動の平日のグラウンド割りを考えよう」という課題を、絵図で示している。</p> <p>イ 「私たちの生活と現代社会」の単元末において、2頁を使い、「現代社会のこれから」として「第1章で学んだことを生かして、私たちが生活する上で生じる『対立』を、どのように『合意』にすればよいか、下の事例で話し合ってみましょう。」という学習活動を設定している。</p> <p>ウ 「私たちの生活と経済」では、「経済の入り口」として、写真やイラストを掲載して、店づくりを考えたり、新たなサービスについて話し合ったりする活動を設定している。</p> <p>エ 「政治のこれから」として、「自分の住むまちの特色と課題を調べよう」「カードを整理しよう」等を示している。</p> <p>オ 「私たちと現代社会」では絵図14点、写真46点、表・グラフ24点、新聞1点、文書資料2点、二次元コード1点を掲載している。</p>
--	---

(7) 地図

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
2	東 書	新編 新しい社会 地図
4 6	帝 国	中学校社会科地図

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点	方法
(ア)	知識及び技能の習得	① 地図の活用を促す工夫	地図の見方の記載と内容及び地図を活用した調べ方の事例
		② 我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育てるための工夫	国土の地理的環境及び歴史的事象が記載された地図の例
(イ)	思考力、判断力、表現力等の育成	③ 思考力、判断力、表現力等を育む工夫	思考力、判断力、表現力等の育成を促す記載内容
		④ 目的に応じて適切に表現する力を育てるための工夫	地図を活用した表現の記載の仕方及び具体例
(ウ)	主体的に学習に取り組む工夫	⑤ 課題の設定、整理・分析、振り返りを展開するための工夫	課題を追究するための資料の扱い
(エ)	内容の構成・配列・分量	⑥ 題材や資料等の配列	内容の構成、配列及びページ数
(オ)	言語活動の充実	⑦ 学習内容との関連付けがなされた地図や資料等の取扱い	地図の種類と縮尺及び資料等（二次元コードを含む）の活用方法の示し方

【 地図 】

- 観点** ア 知識及び技能の習得
 イ 思考力、判断力、表現力等の育成
 ウ 主体的に学習に取り組む工夫
 エ 内容の構成・配列・分量
 オ 内容の表現・表記

特徴

発行者	特 徴
東京書籍	<p>ア 巻頭に、「この地図帳の地図記号」として、地図記号等を掲載している。「この地図帳の活用方法」では、ヨーロッパの地図や世界地図を例に、一般図や主題図の見方を示すとともに、デジタル地球儀などのデジタルコンテンツの活用方法についてキャラクターの吹き出しを使って解説している。</p> <p>イ 「この地図でいっしょに“世界旅行”をするミツバチーズ」というキャラクターを設定し、地図の活用や学習を深めるためのヒントとなる問いとして「1月に日本海側で降水量が多くなる仕組みを説明しよう。」などの問いを157問記載している。</p> <p>ウ 世界では州ごと、日本では地方ごとに、一般図の次に資料を掲載している。中国・四国地方では、一般図の次に、地形や降水量などの資料が掲載されている。</p> <p>エ 本体サイズは、A4版としている。配列及び頁数は、世界と日本の資料図32頁、世界の諸地域50頁、日本の諸地域64頁、統計5頁、さくいん9頁、巻頭・巻末16頁、総頁数176頁である。世界、日本、統計、さくいんに分類し、インデックスで色分けしている。</p> <p>オ 縮尺については、世界の広域地図を600万分の1～6500万分の1で示している。日本全体の地図を600万分の1と1000万分の1で示している。</p>
帝国書院	<p>ア 巻頭に、「この地図帳の凡例」を記載している。「この地図帳の使い方(1)」では、オセアニア州を例に、地図の見方や構成、使い方を、「この地図帳の使い方(2)」では、富山県を例に、記号の意味や色の濃さの違いの意味等の解説をしている。</p> <p>イ 「地図で発見！」のコーナーを設け、社会科の学習を、地図をもとに確認したり深めたりする問いとして「1月の降水量が多い地域は、太平洋側・日本海側のどちらか答えよう。また、降水量が多くなる理由を⑦図を使って説明しよう。」等の問いを156問記載し、解答例を二次元コードで示している。</p> <p>ウ 世界では州ごと、日本では地方ごとに、一般図の次に資料を掲載している。中国・四国地方では、一般図の次に、自然や降水量などの資料が掲載されている。</p> <p>エ 本体サイズは、A4版としている。配列及び頁数は、世界と日本の資料図28頁、世界の諸地域58頁、日本の諸地域74頁、統計9頁、さくいん11頁、巻頭・巻末18頁、総頁数198頁である。世界、日本、統計、さくいんに分類し、インデックスで色分けしている。</p> <p>オ 縮尺については、世界の広域地図を3500万分の1～9000万分の1で示している。日本全体の地図を500万分の1で示している。</p>

(8) 数学

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
2	東 書	新編 新しい数学 ～MATH CONNECT 数学のつながり～
4	大 日 本	数学の世界
1 1	学 図	中学校 数学
1 7	教 出	中学数学
6 1	啓 林 館	未来へひろがる数学
1 0 4	数 研	これからの 数学
1 1 6	日 文	中学数学

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点	方法
(ア)	知識及び技能の習得	① 知識及び技能の習得を図るための工夫	学習内容の定着や既習事項の確認に関する扱い及び練習問題数
		② 概念的な理解を促す工夫	基礎的な概念を身に付ける活動の具体例及び展開
(イ)	思考力、判断力、表現力等の育成	③ 数学的な表現を用いて自分の考えを説明し伝え合う活動の工夫	説明したり、話し合ったりする問題や問い等の具体例
		④ 問題発見・解決の過程を意図した活動の工夫	問題発見・解決の過程における数学的な見方・考え方を働かせる展開例
(ウ)	主体的に学習に取り組む工夫	⑤ 興味・関心を高めるための工夫	日常生活や社会とのかかわりで取り扱われている具体例及び題材数
		⑥ 問題解決的な学習を実施するための工夫	問題の具体例及び問題数
		⑦ 問題解決的な学習に対する振り返りの工夫	問題解決的な学習で働かせた数学的な見方・考え方等の振り返りの取扱い
(エ)	内容の構成・配列・分量	⑧ 単元や資料等の配列	各単元と巻末問題のページ数及び巻末資料の具体例
		⑨ 発展的な学習に関する内容の記述	発展的な問題の数及び具体例
(オ)	内容の表現・表記	⑩ イラスト・写真・デジタルコンテンツの活用	イラスト・写真の数と具体例及びデジタルコンテンツの数と扱い

【 数 学 】

- 観点** ア 知識及び技能の習得
 イ 思考力、判断力、表現力等の育成
 ウ 主体的に学習に取り組む工夫
 エ 内容の構成・配列・分量
 オ 内容の表現・表記

特徴

発行者	特 徴
東京書籍	<p>ア 第2学年「1次関数」では、水を熱したときの温度の上がり方を時間と温度の変化の様子に着目し、表、グラフ、式で表して調べることを通して、1次関数の概念について理解できるようにしている。</p> <p>イ 第2学年「1次関数の利用」では、表やグラフの特徴をもとに時間と温度の関係を1次関数とみなすことでペットボトルの温度が10℃以下に保てる時間を予想し、説明する等の展開となっている。</p> <p>ウ 第2学年「平行と合同」の角の大きさの求め方を考える内容で、求め方を説明する等の活動をした後、どのような考えが大切だったか振り返る場面を設けている。</p> <p>エ 全学年1冊構成である。全学年巻末では、思考力・判断力・表現力等を高める「数学の目でふり返ろう」や「数学の自由研究」、知識・技能を身につける「補充の問題」を設定している。</p> <p>オ 第3学年「関数$y = ax^2$」では、ジェットコースター等のイラスト20点、花火等の写真10点を掲載している。学年全体で、デジタルコンテンツを215か所掲載している。</p>
大日本図書	<p>ア 第2学年「1次関数」では、円柱状の容器に水を入れるとき、時間の変化にともなって変わる数量の関係について表、式で表して調べることを通して、1次関数の概念について理解できるようにしている。</p> <p>イ 第2学年「1次関数の利用」では、表とグラフの特徴をもとに標高と気温の関係を1次関数とみなすことで、標高と気温の関係から富士山八合目の気温を予想する展開となっている。</p> <p>ウ 第2学年「平行と合同」では、4つの角の関係を図形の性質を使って説明する活動の後、他の方法でも説明することができるか振り返りながら考える場面を設定している。</p> <p>エ 全学年1冊構成である。全学年巻末では、身の回りや他教科とのつながりを扱った「課題学習」、数学の歴史や生活との関わり等を紹介する「MATHFUL」、前学年までを振り返る「復習問題」「補充問題」「総合問題」を設定している。</p> <p>オ 第3学年「関数」では、折り紙等のイラスト23点、パラボリアンテナ等の写真7点を掲載している。学年全体で、デジタルコンテンツを21か所掲載している。</p>

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">学校図書</p>	<p>ア 第2学年「1次関数」では、富士山に登るときの標高と気温の関係について、表、グラフ、式で表して考えることを通して、1次関数の概念について理解できるようにしている。</p> <p>イ 第2学年「1次関数の利用」では、表とグラフの特徴から時間と温度の関係を1次関数とみなすことで、水を熱し始めてから70℃になるのは何分後か予測し、説明する等の展開となっている。</p> <p>ウ 第2学年「図形の性質の調べ方」では、角の大きさをいろいろな方法で求めた後、これまで学んだことでどんなことが分かったか振り返る場面を設定している。</p> <p>エ 全学年1冊構成である。全学年巻末では、『見方・考え方』をまとめよう、SDGsに関連した課題を取り上げた「今の自分を知ろう」、「表現する力を身につけよう」、「疑問を考えよう」、「数学の歴史の話」を設定している。</p> <p>オ 第3学年「関数$y = ax^2$」では、スキージャンパー等のイラスト22点、観覧車等の写真12点を掲載している。学年全体で、デジタルコンテンツを117か所掲載している。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">教育出版</p>	<p>ア 第2学年「1次関数」では、ボールすくいのプールに水を入れ始めてからの時間と水面の高さについて、表、式で表して考えることを通して、1次関数の概念について理解できるようにしている。</p> <p>イ 第2学年「1次関数の利用」では、表とグラフの特徴から時間と水温の関係を1次関数とみなすことで、水を熱し始めてから水温が80℃になるのは何分後か予想する展開となっている。</p> <p>ウ 第2学年「平行と合同」では、角の大きさをいろいろな方法で求めた後、求め方を比べて、同じところや違うところを振り返りながら話し合う場面を設定している。</p> <p>エ 全学年1冊構成である。全学年巻末では、数学を生活や社会に利用する場面を扱った「数学の広場」、知識・技能を活用する「学んだことを活用しよう」、前学年までの学習を振り返る「学びのマップ」、基本を身につける「補充問題」を設定している。</p> <p>オ 第3学年「関数$y = ax^2$」では、電車やバスが進む様子等のイラスト16点、札幌市中心部等の写真10点を掲載している。学年全体で、デジタルコンテンツを84か所掲載している。</p>

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">新興出版社啓林館</p>	<p>ア 第2学年「1次関数」では、ヨーヨーつりの水そうに、水を入れ始めてからの時間と水面の高さについて表、式で表して考えることを通して、1次関数の概念について理解できるようにしている。</p> <p>イ 第2学年「1次関数の利用」では、表とグラフの特徴から日数と貯水量の関係を1次関数とみなすことで、ダム貯水量が650万m^3となるのはいつかを推測する展開となっている。</p> <p>ウ 第2学年「図形の調べ方」では、角の大きさの求め方を説明する活動の後、気づいたことやもっと調べてみたいことを振り返りながら話し合う場面を設定している。</p> <p>エ 全学年1冊構成である。全学年巻末では、下学年で学んだ内容を復習する「学びをふりかえろう」、学んだことの総仕上げをする「力をつけよう」、数学を生活や社会に利用する場面を扱った「学びをいかそう」を設定している。</p> <p>オ 第3学年「関数$y = ax^2$」では、ジェットコースター等のイラスト13点、走り幅跳びの選手の飛んだ軌跡等の写真8点を掲載している。学年全体で、デジタルコンテンツを169か所掲載している。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">数研出版</p>	<p>ア 第2学年「1次関数」では、熱帯魚の水そうに水を入れたり抜いたりしたときの水面の高さと時間の関係について式を用いて考えることを通して、1次関数の概念について理解できるようにしている。</p> <p>イ 第2学年「1次関数の利用」では、表とグラフの特徴や式から1次関数とみなすことで、水を熱し始めてから水温が100℃になるのは何分後か予想する展開となっている。</p> <p>ウ 第2学年「図形の性質と合同」では、角の大きさの求め方を考え、説明する活動の後、考えたことを振り返りながら問題を解く場面を設定している。</p> <p>エ 全学年1冊構成である。全学年巻末では、数学を生活や社会に利用する場面を扱った「数学旅行」、基本を身につける「ぐんぐんのぼそうチャレンジ編」、前学年の学習内容と合わせて、学習内容を振り返る「まとめ」を設定している。</p> <p>オ 第3学年「関数$y = ax^2$」では、電車が自転車に追いつく様子等のイラスト16点、パラボラアンテナ等の写真10点を掲載している。学年全体で、デジタルコンテンツを107か所掲載している。</p>

- ア 第2学年「1次関数」では、プールに水を入れるときの給水時間と水面の高さの関係について表や式で表して考えることを通して、1次関数の概念について理解できるようにしている。
- イ 第2学年「1次関数の活用」では、表とグラフの特徴から時間と水温の関係を1次関数とみなすことで、水を熱し始めてから60℃になるのは何分後かを予想し、説明する展開となっている。
- ウ 第2学年「図形の性質と合同」では、角の大きさの求め方や補助線のひき方を話し合う活動の後、ふり返しシートを用いて、わかったことや大切だと思った考え方を振り返る場面を設定している。
- エ 全学年1冊構成である。全学年巻末「数学マイトライ」では、社会や他教科とのつながりを扱った「SDGsと数学」「数学を仕事に生かす」「数学研究室」「プログラムと数学」及び「補充問題」「活用の問題」を設定している。
- オ 第3学年「関数 $y = ax^2$ 」では、電車が自動車に追いつく様子等のイラスト14点、門司港駅等の写真4点を掲載している。学年全体で、デジタルコンテンツを117か所掲載している。

(9) 理科

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
2	東 書	新編 新しい科学
4	大 日 本	理科の世界
1 1	学 図	中学校 科学
1 7	教 出	自然の探究 中学理科
6 1	啓 林 館	未来へひろがるサイエンス

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点	方法
(ア)	知識及び技能の習得	① 知識や概念の定着を図り、理解を深めるための工夫	既習事項の取扱い方及び補充的な問題の設定
		② 観察、実験の技能を習得させるための工夫	観察、実験の数、内容及び具体例
(イ)	思考力、判断力、表現力等の育成	③ 単元の導入において、課題を設定するための工夫	単元の導入における取扱い内容、ページ数及び単元の第1章・実験における問いの設定までの流れ
		④ 観察、実験を計画する学習活動、結果を分析し解釈する学習活動の工夫	観察、実験を計画する視点及び分析し解釈する視点の示し方と具体例
		⑤ 科学的な概念を使用して考えたり説明したりする活動の工夫	話合いや説明の学習活動の示し方及び話合い活動を促すセリフの具体例
(ウ)	主体的に学習に取り組む工夫	⑥ 学ぶことの意義や有用性の実感及び理科への関心を高めるための工夫	学習内容と日常生活や社会、職業との関連を図った読み物等の取扱い箇所及び具体例
		⑦ 科学的に探究しようとする態度の育成を図る工夫	探究の過程の示し方及び具体例
(エ)	内容の構成・配列・分量	⑧ 単元の配列の工夫	単元の配列及び総ページ数
		⑨ 補充的な観察、実験及び発展的な学習等に関する内容の工夫	ものづくりの数、補充的な観察、実験の数及び発展的な学習の取扱い数
(オ)	内容の表現・表記	⑩ 写真、資料及びデジタルコンテンツ等の取扱い	巻頭・巻末における写真、資料、デジタルコンテンツ等の内容及びページ数

【 理科 】

- 観点 ア 知識及び技能の習得
 イ 思考力、判断力、表現力等の育成
 ウ 主体的に学習に取り組む工夫
 エ 内容の構成・配列・分量
 オ 内容の表現・表記

特徴

発行者	特 徴
東京書籍	<p>ア 各単元や章の導入部に「これまでに学んだこと」を設けている。単元内に「学んだことをチェックしよう」「例題」「練習」を設定するとともに、単元末で「学習内容の整理」「確かめ問題」「活用問題」を設定している。</p> <p>イ 単元の導入に、「学んでいこう」等の表現で写真とともに目標を示し、各章のこれから「この単元で学ぶこと」を掲載している。また、単元・章のはじめと終わりに「Before&After」として同様の発問がある。</p> <p>ウ 各学年の巻頭に「『探究』の流れを確認しよう」として探究活動の流れを紹介している。また、探究の過程をフローチャートで表し、どの活動を行っているか示している。</p> <p>エ 第2学年の単元は、「化学」「生物」「地学」「物理」の配列、ページ総数は310ページである。</p> <p>オ 巻頭では、「科学の本だな」「目次」等を掲載している。「コンピュータを学習にいかそう」では、二次元コードでコンテンツの一覧にアクセスできるようになっている。巻末では、単元で出てくる「?に対する自分の考えをまとめよう」の例を示し、自身の考えと比較できるようになっている。</p>
大日本図書	<p>ア 各単元の導入部に「これまでに学習したこと」、章の導入には「思い出そう」を設けている。単元の中に「例題」「演習」「章末問題」、単元末に「まとめ」「単元末問題」「読解力問題」を設定するとともに、第3学年の巻末には「学習のまとめ」を設定している。</p> <p>イ 単元の導入に、「～だろう」等の表現で写真とともに目標を示し、「これまでに学習したこと」と、各章の「これから学習すること」を掲載している。</p> <p>ウ 巻頭で「理科の学習の進め方」として各学年で重視する探究の過程を示している。</p> <p>エ 第2学年の単元は、「化学」「生物」「物理」「地学」の配列、ページ総数は318ページである。</p> <p>オ 巻頭では、「目次」「理科の学習の進め方」を示している。また「理科の世界WEB」という二次元コードがあり、実験操作の動画等が示されている。巻末では、「理科室のきまり」「つながる理科の学習と算数・数学」「基本操作」等を掲載している。</p>

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">学校図書</p>	<p>ア 単元の導入部に「ふり返ろう・つなげよう」を設けている。単元末に「学習のまとめ」を設定するとともに、第2学年及び3学年の巻末には「読解力強化問題」を設定している。</p> <p>イ 単元の導入に、「学びのあしあと」として<課題>を提示している。また、これまで学習したことを「ふり返ろう・つなげよう」で示すとともに、「Can-Do List できるようになりたい目標」として、3観点で示している。</p> <p>ウ 各学年の巻頭に「探究の進め方」を示し、各学年で重視する探究の過程を紹介している。</p> <p>エ 第2学年の単元は、「化学」「生物」「物理」「地学」の配列、ページ総数は302ページである。</p> <p>オ 巻頭では、全学年で「なぜ理科を学ぶの？」として、イラストで理科を学ぶ理由について説明をしている。巻末では、「思考をさらに深める」として、全国学力学習状況調査や高校入試の問題を例に、問題の考え方を示している。二次元コードについては、各単元のページ上部に掲載してある。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">教育出版</p>	<p>ア 各章の導入部に「これまでの学習」を設けている。章や節の最後に「要点をチェック」、単元末に「要点と重要用語の整理」「基本問題」「活用問題」を設定している。また、全学年の巻末に、「学年末総合問題」を設定している。</p> <p>イ 単元の導入に、「～について調べていこう」等の表現で写真とともに目標を示している。また、「学んでいくこと」として、関連のある既習内容を例示しながら各章で学習することを掲載している。</p> <p>ウ 巻頭の「探究の進め方」で実際に行った実験を例にして、振り返りながら、探究の過程にそって学習する手順を示している。</p> <p>エ 第2学年の単元は、「化学」「生物」「地学」「物理」の配列、ページ総数は314ページである。</p> <p>オ 巻頭では、「まなびリンク」として二次元コードを掲載し、学習に関連する情報が示してある。巻末では、「校外の施設を活用しよう（二次元コード）」や「理科で使う算数・数学」等を示している。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">新興出版社啓林館</p>	<p>ア 章の導入部や関連する内容の近くに「つながる学び」を設けている。単元の中に「例題」「練習」「レビューふり返ろう」、単元末に「学習のまとめ」「力だめし」「学年末総合問題」を設定するとともに、第3学年の巻末には「中学校総合問題」を設定している。</p> <p>イ 単元の導入に、「～について探究していこう」等の表現で写真とともに目標を示している。また、学習を振り返るための「学ぶ前にトライ!」「学んだ後にリトライ!」として同様の発問を示している（二次元コードあり）。</p> <p>ウ 「探究的な観察・実験の進め方」として探究の過程を示し、サイエンス資料でその留意点を示している。</p> <p>エ 第2学年の単元は、「生物」「地学」「化学」「物理」の配列、ページ総数は308ページである。</p> <p>オ 巻頭では、「探究の過程」や「この教科書の使い方」等を示している。「ICTの活用」では、コンテンツ一覧を見ることができる二次元コードを掲載している。巻末では、「探究の流れと探究のふり返り」としてチェックリストを示している。また、「探Qシート」の付録や「SDGs目標達成への取り組み」等も掲載している。</p>

(10) 音楽 (一般)

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
17	教 出	中学音楽 音楽のおくりもの
27	教 芸	中学生の音楽

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点	方法
(ア)	知識及び技能の習得	① 表現領域の知識及び技能の習得を図るための工夫	歌唱分野における知識及び技能に関する記載及び具体例
		② 鑑賞領域の知識の習得を図るための工夫	鑑賞領域における知識に関する記載
		③ 題材の学習目標等の示し方	学習目標等の表記の仕方の具体例
(イ)	思考力、判断力、表現力等の育成	④ 音楽表現を創意工夫させるための工夫	創作分野における音楽表現を創意工夫する学習の具体例
		⑤ 音楽的な見方・考え方を働かせる工夫	鑑賞領域における音楽を形づくっている要素の示し方及び学習内容の記載
(ウ)	主体的に学習に取り組む工夫	⑥ 興味・関心を高めるための工夫	資料や巻頭の内容
		⑦ 生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わるための工夫	音楽文化に関する学習についての記載
(エ)	内容の構成・配列・分量	⑧ 我が国の音楽に関する内容の扱い	学年ごとに扱う鑑賞教材及び歌唱教材(歌唱共通教材を含む)
		⑨ 教材の配列及び分量	教材の配列とその具体例及び目次に示された領域ごとの教材数
(オ)	内容の表現・表記	⑩ 楽譜、イラスト、写真及びデジタルコンテンツの活用	楽譜、イラスト・写真及びデジタルコンテンツの具体例
		⑪ 特別支援教育へ配慮した構成及びデザインの工夫	ユニバーサルデザインに配慮した示し方

【 音楽（一般） 】

- 観点** ア 知識及び技能の習得
 イ 思考力、判断力、表現力等の育成
 ウ 主体的に学習に取り組む工夫
 エ 内容の構成・配列・分量
 オ 内容の表現・表記

特徴

発行者	特 徴
教育出版	<p>ア 第2・3学年下の「ブルタバ（モルダウ）」では、標題ごとに楽譜の一部を掲載し、楽譜の上に主に演奏している楽器を示している。</p> <p>イ 第1学年「音のスケッチ 日本語の抑揚を生かした旋律をつくろう」では、言葉のつながり方を工夫して短い旋律をつくる活動を掲載している。「身近にある楽器で音を確認しながらつくみましょう。」など、活動の指示を示している。二次元コードを読み取ると、活動例の音源を聞くことができる。</p> <p>ウ 巻頭で、音楽の表現者が感じている音楽のよさや働きなどについてのメッセージと、各学年で扱われている作曲家の紹介や自筆譜を掲載している。音楽と生活との関わりについては、著作物やMP3の使い方など著作権について説明している。</p> <p>エ 歌唱教材、創作教材、鑑賞教材はそれぞれ、第1学年22、2、8教材、第2・3学年上20、2、8教材、第2・3学年下17、2、6教材配列している。</p> <p>オ 領域・分野ごとに基本色（歌唱：赤、鑑賞：青、創作：緑）を設定し、ページ左端もしくは右端にそれぞれの基本色の枠を設けて「学習目標」を示している。</p>
教育芸術社	<p>ア 第2・3学年下の「ブルタバ（モルダウ）」では、標題ごとに楽譜の一部を掲載し、楽譜の上に主に演奏している楽器を示し、楽譜の中のブルタバを表す旋律に、色を付けて示している。</p> <p>イ 第1学年『My Melody』創作「音のつながり方」では、課題や条件に沿って創意工夫して旋律をつくる活動を掲載している。「自分がつくりたい旋律のイメージに近づくように、リズムを変えてもいいよ。」など、考える観点や工夫の仕方、活動の指示を示している。二次元コードを読み取ると、創作ツールとワークシートを活用することができる。</p> <p>ウ 巻頭で、音楽の表現者と他の職業の著名人、それぞれが感じている音楽のよさや働きなどについてのメッセージを掲載している。音楽と生活との関わりについては、著作権や著作隣接権、音楽が果たすさまざまな役割について説明している。</p> <p>エ 歌唱教材、創作教材、鑑賞教材はそれぞれ、第1学年20、2、7教材、第2・3学年上18、2、6教材、第2・3学年下17、2、7教材配列している。</p> <p>オ 領域・分野ごとに基本色（歌唱：緑、鑑賞：赤、創作：青）を設定し、ページ左端もしくは右端にそれぞれの基本色の枠を設けて「学習目標」と「音楽を形づくっている要素」を示している。</p>

(11) 音楽（器楽合奏）

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
17	教 出	中学器楽 音楽のおくりもの
27	教 芸	中学生の器楽

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点	方法
(ア)	知識及び技能の習得	① 器楽分野の知識及び技能の習得を図るための工夫	リコーダーにおける知識及び技能に関する記載
		② 題材の学習目標等の示し方	学習目標等の表記の仕方及び目標達成のための支援の具体例
(イ)	思考力、判断力、表現力等の育成	③ 音楽的な見方・考え方を働かせる工夫	音楽表現を創意工夫する学習の記載内容
(ウ)	主体的に学習に取り組む工夫	④ 興味・関心を高めるための工夫	資料及び巻頭の内容
		⑤ 生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わるための工夫	音楽文化に関する記載
(エ)	内容の構成・配列・分量	⑥ 我が国の音楽に関する内容の扱い	和楽器に関する教材の扱い
		⑦ 教材の分量及び構成	楽器別カテゴリー別教材数、合奏・アンサンブルのカテゴリー別教材数及び内容の構成
(オ)	内容の表現・表記	⑧ 楽譜、イラスト・写真及びデジタルコンテンツの活用	楽譜、イラスト・写真及びデジタルコンテンツの具体

【 音楽（器楽合奏） 】

- 観点** ア 知識及び技能の習得
 イ 思考力、判断力、表現力等の育成
 ウ 主体的に学習に取り組む工夫
 エ 内容の構成・配列・分量
 オ 内容の表現・表記

特徴

発行者	特 徴
教育出版	<p>ア 学習目標は、見開き左上に横書きで示し、支援として活動のポイントや奏法等の写真、二次元コードを掲載している。</p> <p>イ 「どこかの街で 不思議な旋律 PART 1」では、楽器の音色や響きを生かし、全体の構成を工夫しながら表現する活動を掲載している。「旋律はアーティキュレーションを工夫したり、『ラ』や『ル』など声で表現したりしてみよう。」など音楽的な見方・考え方のヒントとなる活動のポイントを示している。</p> <p>ウ 世界の諸民族の音楽に関し、「吹く楽器」「弾く楽器」の写真に掲載し、楽器について説明している。</p> <p>エ リコーダー 20 教材、ギター 6 教材、箏 6 教材、三味線 1 教材、太鼓 1 教材、篠笛 6 教材、尺八 1 教材、合奏・アンサンブル 22 教材を掲載している。</p> <p>オ 箏教材については、教材名が記載されている横の二次元コードを読み取ると、調弦法について、2つのパターンの平調子の音源を聴いたり、親指による基本的な奏法の動画や「六段の調」の三段の冒頭の動画を見たりすることができる。</p>
教育芸術社	<p>ア 学習目標を見開き左に縦書きで示し、支援として音楽を形づくっている要素や活動文、奏法等の写真や図、二次元コード等を掲載している。</p> <p>イ 「風にのって」では、曲の構成を理解し、ふさわしい表現の工夫をして演奏する活動を掲載している。注目するポイントとして、音楽を形づくっている要素を示し、「リズムや強弱はアの部分と比べてどう変わったかな？」など、キャラクターの吹き出しで考える観点を例示している。</p> <p>ウ 世界の諸民族の音楽に関し、楽器図鑑を用いて楽器の写真を掲載している。また、巻頭の「音楽って何だろう」では、演奏している写真を掲載するとともに、二次元コードで13個の音源を聴くことができる。</p> <p>エ リコーダー 14 教材、ギター 2 教材、箏 6 教材、三味線 1 教材、太鼓 1 教材、篠笛 3 教材、尺八 1 教材、合奏・アンサンブル 19 教材を掲載している。</p> <p>オ 箏教材については、ページ右端の二次元コードを読み取ると、演奏者の情報、親指・中指・人差し指の基本的な奏法、「六段の調」の四段の冒頭で用いられる様々な奏法についての動画を見たり、旋律の創作ツールを活用したりすることができる。</p>

(12) 美術

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
9	開 隆 堂	美術
38	光 村	美術 美術 資料
116	日 文	美術 1 美術との出会い 2・3上 学びの実感と深まり 2・3下 学びの探究と未来

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点	方法
(ア)	知識及び技能の習得	① [共通事項]の指導を充実させるための工夫	造形的な視点の示し方及び具体例
		② 形や色彩、材料や用具の取扱い等の定着を図るための工夫	形や色彩、材料や用具の取扱い等に関する記載及び具体例
(イ)	思考力、判断力、表現力等の育成	③ 表現と鑑賞の関連を図った学習活動の工夫	表現と鑑賞の関連を図った学習活動の示し方及び具体例
		④ 表現及び鑑賞の活動における言語活動の工夫	発想・構想、鑑賞の場面における言語活動の示し方及び具体例
(ウ)	主体的に学習に取り組む工夫	⑤ 興味・関心を高めるための工夫	表現及び鑑賞への興味・関心を高めるための工夫及び具体例
		⑥ 生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わるための工夫	生活や社会の中の美術の働きを示す具体例
(エ)	内容の構成・配列・分量	⑦ 題材の配列	題材数及び構成・配列
(オ)	内容の表現・表記	⑧ 作品等についての示し方の工夫	作品等や造形活動の示し方及び具体例
		⑨ デジタルコンテンツの活用	デジタルコンテンツの扱い及び具体例

【 美術 】

- 観点** ア 知識及び技能の習得
 イ 思考力、判断力、表現力等の育成
 ウ 主体的に学習に取り組む工夫
 エ 内容の構成・配列・分量
 オ 内容の表現・表記

特徴

発行者	特 徴
開隆堂出版	<p>ア 共通事項の指導の充実のため、造形的な視点を吹き出しに、キャラクターのコメントで示している。</p> <p>イ 「知識・技能」「発想・構想」「鑑賞」を表記し、相互に関連した学習例を示している。</p> <p>ウ 生徒の作品を掲載するとともに、生徒の活動の様子を写真や吹き出しで示したり、生徒作品と作者の言葉で主題や表現の意図を示したりしている。</p> <p>エ 題材を「絵や彫刻など」「デザインや工芸など」「学びの資料」の分野等に分けて配列している。題材数は、第1学年11、第2・3学年22である。</p> <p>オ 各題材名の上や巻末資料「学びの資料」の多くに二次元コードを示している。</p>
光村図書出版	<p>ア 共通事項の指導を充実させるため、造形的な視点を「POINT」で示している。</p> <p>イ 「鑑賞」「表現」と表記し、相互に関連した学習例を示している。「表現や鑑賞の題材」では、鑑賞したことから表現に生かすという流れで構成されている。</p> <p>ウ 生徒の作品を掲載するとともに、生徒の活動の様子を写真で示したり、吹き出しや作者の言葉で主題や表現の意図を示したりしている。</p> <p>エ 題材を「絵や彫刻など」「デザインや工芸など」「学習を支える資料」の分野等に分けて配列している。美術1に別冊で「つくってみよう 見てみよう」がある。題材数は、第1学年19第2・3学年24である。</p> <p>オ 各題材において、題材名の横に二次元コードを示している。また、見開きページの右上部に、別冊「つくってみよう 見てみよう」の二次元コードの関連ページを示している。書き込みが可能なデジタルコンテンツになっている。</p>
日本文教出版	<p>ア 共通事項の指導を充実させるため、吹き出しで「造形的な視点」を示している。</p> <p>イ 「鑑賞の入り口」「造形的な視点」「表現のヒント」を表記し、相互に関連した学習例を示している。生徒への問いを「鑑賞の入り口」で示し、それに対する見方のヒントを「造形的な視点」で表すなど、「表現や鑑賞をする活動」において鑑賞したことから表現に生かすという流れで構成されている。</p> <p>ウ 作家や生徒の作品を掲載するとともに、表現のヒントや生徒の活動の様子を写真で示したり、作者の言葉で主題や表現の意図を示したりしている。</p> <p>エ 題材を「絵や彫刻など」「デザインや工芸など」「学習を支える資料」の分野等に分けて配列している。題材数は、第1学年18、第2・3学年（上）17、第2・3学年（下）15である。</p> <p>オ 各題材において「学びのはじめに」として導入を二次元コードで示している。</p>

(13) 保健

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
2	東 書	新編 新しい保健体育
4	大 日 本	中学校保健体育
50	大 修 館	最新 中学校保健体育
224	学 研	新・中学保健体育

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点	方法
(ア)	知識及び技能の習得	① 単元の学習内容の示し方	単元の学習内容の示し方及び具体例
		② 知識及び技能の習得を図る工夫	基本的な知識及び技能を習得するための工夫及び具体例
(イ)	思考力、判断力、表現力等の育成	③ 思考力、判断力、表現力等の育成を促す工夫	思考を促すための発問や活動の設定及び具体例
		④ 自分の考えをまとめて表したり、理由を添えて伝えたりする学習活動の工夫	自分の考えを言葉や文章及び動作で表したり、理由を添えて伝えたりする活動や課題の設定及び具体例
(ウ)	主体的に学習に取り組む工夫	⑤ 自己の課題の発見や、解決に向けた学習活動の設定	学習の流れ及び具体例
		⑥ 興味・関心を高めるための工夫	単元内に掲載している資料の数及び具体例
(エ)	内容の構成・配列・分量	⑦ 単元・題材や資料等の配列	各単元における項目の構成
		⑧ 発展的な学習に関する内容の工夫	発展的な学習の扱い、記載数及び記載単元
(オ)	内容の表現・表記	⑨ 学習内容に関するマーク等の活用	マーク等が示す内容
		⑩ デジタルコンテンツの活用	技能の習得につながるデジタルコンテンツ（動画）の設定及び具体例

【 保健 】

- 観点 ア 知識及び技能の習得
 イ 思考力、判断力、表現力等の育成
 ウ 主体的に学習に取り組む工夫
 エ 内容の表現・表記
 オ 言語活動の充実

特徴

発行者	特 徴
東京書籍	<p>ア 各小単元では、「見つける」として、日常経験や小学校で学習したことを基にした課題を提示し、「学習課題」を設定している。第1学年「運動やスポーツへの多様な関わり方」では、「見つける」で、北海道マラソンの写真を提示し、「どのような人が、どのように関わっているか、グループで意見を出し合ってみましょう。」と示している。</p> <p>イ 「？」として、思考を促すための発問を設定するとともに、「活用する」として、習得した知識及び技能を活用し、思考する活動を設定している。第1学年「性に関する適切な態度や行動の選択」では、性に関する適切な態度や行動の選択について、思考を促すための発問（？）を、「活用する」で事例の問題点を話し合う活動を設定している。</p> <p>ウ 「見つける」では、日常生活や小学校で学習したことなどを基に課題をつかむ活動を、「活用する」では、習得した知識・技能を活用し深く考える活動を、「広げる」では、生活に当てはめたり、更に調べたりする活動を示している。</p> <p>エ 発展的な内容として、「発展」マークを付して示し、第1学年5、第2学年6、第3学年7、巻末資料1の計19の資料を掲載している。</p> <p>オ 関連する学習内容が巻末スキルブックにあることを示す「スキル」や、資料を読み取るためのポイントを示す「ポイント」等のマークを示している。</p>
大日本図書	<p>ア 各小単元では、「学習のねらい」として、学習を通して解決する課題を提示し、「つかもう」において、学習の導入を設定している。第1学年「運動やスポーツへの多様な関わり方」では、「つかもう」で、東京マラソンの写真を提示し、「ボランティアの人数や沿道で応援する人の数はどのくらいいるのでしょうか。」と示している。</p> <p>イ 「つかもう」として、学習の初めの発問を設定するとともに、「やってみよう」、「話し合ってみよう」、「調べてみよう」及び「活用して深めよう」として、学習したことを生かして思考する活動を設定している。第1学年「思春期の心の変化への対応」では、異性との関わり方や性情報との向き合い方について気を付けたいことを「やってみよう」で書き出し、「活用して深めよう」で生活につなぐ活動を設定している。</p> <p>ウ 「つかもう」では、身近な疑問から興味を持って学習する活動を、「やってみよう」「話し合ってみよう」「調べてみよう」では、資料等を活用しながら解決する活動を、「活用して深めよう」では、学習を活用しながら、今後の生活につなげる活動を示している。</p> <p>エ 発展的な内容として、「発展」マークを付して示し、本編と関連させ、第1学年4、第2学年3、第3学年7、巻末資料1の計15の資料を掲載している。</p> <p>オ 学習内容に関連した情報を表す「ミニ知識」や、家で取り組みたい活動を表す「家」等のマークを示している。</p>

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">大修館書店</p>	<p>ア 各小单元では、「課題をつかむ」として、これまでの経験や学習を基にした発問を提示し、「きょうの学習」において、本時の学習内容を設定している。第1学年「運動やスポーツへのかかわり方」では、「課題をつかむ」で、東京マラソンの写真を提示し、「ランナーを支えるボランティアは何人くらい参加していると思いますか。」と示している。</p> <p>イ 「課題をつかむ」として、気づきや思考を促すための発問を設定している。第1学年「性への関心と性情報への対処」では、「課題をつかむ」で、性への関心について、思考を促すための発問を設定している。</p> <p>ウ 「課題をつかむ」では、経験や学習を思い出しながら問題を解いたり、意見を出しあったりする活動を、「学習のまとめ」では、学習したことをもとに考えを伝えたり、日常生活に生かしたりする活動を示している。</p> <p>エ 発展的な内容として、「発展」マークを付して示し、第1学年1、第2学年7、第3学年5の計13の資料を掲載している。</p> <p>オ 本文に出てくることばの詳しい解説を表す「ほり下げる」や、保健と体育を関連させて考えることを示す「保健の窓」「体育の窓」等のマークを示している。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">学研</p>	<p>ア 各小单元では、「ウォームアップ」として、事例や情報等から発問を提示し、「学習の課題」で1時間の学習を通して身に付けることや、考えたり、判断したりすることを提示している。また、全ての小单元において学習の課題を「わかる」「考える」に分けて示している。</p> <p>イ 「ウォームアップ」として、課題に気づくための発問を設定するとともに、「エクササイズ」として、学習した知識及び技能や資料などの情報を基に、思考したり、話し合ったりする活動を設定している。第1学年「性とどう向き合うか」では、性情報の対処について考える発問を設定している。</p> <p>ウ 「ウォームアップ▶課題の発見」では、課題を見つける活動を、「エクササイズ▶課題の解決」では、考えたり、調べたり、話し合ったりする活動を、「学びを生かす▶学びの活用」では、理解したことを活用し、まとめたり伝えたりする活動を示している。</p> <p>エ 発展的な内容として、「発展」マークを付して示し、第1学年4、第2学年10、第3学年4の計18の資料を掲載し、「探求しようよ！」で発展的な活動を掲載している。</p> <p>オ 学習内容に関連したミニ知識を示す「情報サプリ」や、教え合い学び合う課題を示す「協働」等のマークを示している。</p>

(14) 技術・家庭（技術分野）

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
2	東 書	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology
6	教 図	新 技術・家庭 技術分野 明日を創造する 新 技術・家庭 技術分野 明日を創造する スキルアシスト
9	開 隆 堂	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点	方法
(ア)	知識及び技能の習得	① 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための工夫	基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図る記述
		② 技術の概念の理解を促すための工夫	技術の概念の理解を促す記述
(イ)	思考力、判断力、表現力等の育成	③ 技術の見方・考え方を働かせるための工夫	技術の見方・考え方に気付かせ、働かせるための示し方
		④ 技術による問題の解決を行うための工夫	技術に関わる問題を見だし、課題解決及び実践の評価改善を行う学習過程の示し方
(ウ)	主体的に学習に取り組む工夫	⑤ 目標の示し方	各内容における学習項目の目標の示し方及び具体例
		⑥ 社会の発展と技術について考えさせるための工夫	主体的に技術に関わり、技術を工夫し創造しようとさせる記述
(エ)	内容の構成・配列・分量	⑦ 題材や資料等の配列	題材及び学習内容の配列及び分量
		⑧ 実践的・体験的な学習を実施するための工夫	実践的・体験的な学習の具体例
(オ)	内容の表現・表記	⑨ 各教科等と関連させて学習を進める工夫	各教科等と関連する内容の示し方及び具体例
		⑩ デジタルコンテンツの活用	デジタルコンテンツの種類及び具体例

【 技術・家庭（技術分野） 】

- 観点 ア 知識及び技能の習得
 イ 思考力、判断力、表現力等の育成
 ウ 主体的に学習に取り組む工夫
 エ 内容の構成・配列・分量
 オ 内容の表現・表記

特徴

発行者	特 徴
東京書籍	<p>ア 基礎的・基本的な知識及び技能のポイントとして、「ポイント」を37か所、問題解決に取り組むときに必要となる基礎的な技能を確認させるため、「テックラボ」を18ページ掲載している。</p> <p>イ ガイダンス「技術の見方・考え方」において、身近な製品が、社会からの要求、安全性、環境への負荷、経済性から折り合いをつけ最適化されていることに気付かせるための漫画等を掲載している。</p> <p>ウ 「技術分野の学習を終えて」において、これまでの学習を振り返り、これから技術とどのように関わっていきたいか考えをまとめさせる記述を掲載するとともに、社会の中で技術に携わる人へのインタビュー等を掲載している。</p> <p>エ ガイダンス28頁、材料と加工56頁、生物育成42頁、エネルギー変換56頁、情報の技術62頁である。</p> <p>オ 中学校の各教科等の学習内容との関連については、「リンク」マークを用いて、教科、内容等を23か所に示している。</p>
教育図書	<p>ア 基礎的・基本的な知識及び技能のポイントとして、「ポイント」マークを64か所(内、スキルアシスト16か所)掲載している。</p> <p>イ ガイダンス「技術の問題解決ってなに？」において、身近な製品が、社会からの要求、安全性、環境への負荷、経済性から折り合いをつけ最適化されていることに気付かせるためのイラスト及び会話やつぶやき等を掲載している。</p> <p>ウ 「夢をかなえる技術」において、これまで学んだ技術を振り返り、それらの技術を組み合わせて開発された新たな技術を具体例で掲載するとともに、技術関係の専門高等学校に進んだ先輩や、様々な分野の日本の技術とその技術を支える人々の想いを写真等で掲載している。</p> <p>エ ガイダンス16頁、材料と加工53頁、生物育成39頁、エネルギー変換57頁、情報の技術71頁である。</p> <p>オ 中学校の各教科等の学習内容との関連については、「関連」マークを用いて、教科を6か所に示している。</p>

開 隆 堂	<p>ア 基礎的・基本的な知識及び技能のポイントとして、「作業のポイント」を18か所、学習の参考になる内容や資料・解説として、「参考」マークを63か所掲載している。</p> <p>イ ガイダンス「技術の見方・考え方」において、身近な製品が、社会からの要求、安全性、環境への負荷、経済性から折り合いをつけ最適化されていることに気付かせるための学習課題等を掲載している。</p> <p>ウ 「技術分野の学習を終えて」において、3年間の学習を振り返り、その成果や反省、将来に向けて生かそうとすることなどを考えさせる記述を掲載するとともに、社会が抱える問題と、それを解決している新しい技術の具体例を掲載している。</p> <p>エ ガイダンス30頁、材料と加工74頁、生物育成46頁、エネルギー変換48頁、情報の技術68頁である。</p> <p>オ 中学校の各教科等の学習内容との関連については、「他教科」マークを用いて、教科、内容等を3か所に示している。</p>
-------------	--

(15) 技術・家庭（家庭分野）

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
2	東 書	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して
6	教 図	新 技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する
9	開 隆 堂	技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点	方法
(ア)	知識及び技能の習得	① 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための工夫	基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための記述及び具体例
		② 実践的・体験的な学習を実施するための工夫	実践的・体験的な学習の具体例
(イ)	思考力、判断力、表現力等の育成	③ 生活の中から課題を見いだすための工夫	学習過程の示し方及び具体例
		④ 課題を実践し、評価を改善し表現するための工夫	「生活の課題と実践」の示し方及び実践例
(ウ)	主体的に学習に取り組む工夫	⑤ 学習した内容を家庭や地域で実践するための工夫	学習のまとめの示し方及び具体例
		⑥ 「生活の営みに係る見方・考え方」を働かせるための工夫	「生活の営みに係る見方・考え方」に気付かせ、意識させるための示し方及び具体例
(エ)	内容の構成・配列・分量	⑦ 発展的な学習の扱い方	発展的な学習の扱い及び具体例
		⑧ 他教科等と関連させて学習を進めるための工夫	他教科等と関連する内容の示し方及び具体例
(オ)	内容の表現・表記	⑨ 特別支援教育へ配慮した構成、デザインの工夫	ユニバーサルデザインに配慮した示し方
		⑩ デジタルコンテンツの活用	デジタルコンテンツの活用及び具体例

【 技術・家庭（家庭分野） 】

- 観点 ア 知識及び技能の習得
 イ 思考力、判断力、表現力等の育成
 ウ 主体的に学習に取り組む工夫
 エ 内容の構成・配列・分量
 オ 内容の表現・表記

特徴

発行者	特 徴
東京書籍	<p>ア 「B 衣食住の生活の日常食の調理における調理実習例」では、「肉じゃが」等の43の事例、「B 衣食住の生活における布を用いた物の製作例」では、「ミニトートバッグ」等の14の事例を載せている。</p> <p>イ 編の導入には課題設定の記入欄を設け、自分の知りたいことやできるようになりたいことを記入することで、生活の課題と実践へとつなげている。また、編末には、「学習のまとめ」を掲載している。</p> <p>ウ 生活の営みに係る見方・考え方を、「家庭分野のガイダンス」においてマークやイラストを用いて説明している。</p> <p>エ 発展的な学習は、発展マークを付し「フェアトレード」など9例を掲載している。</p> <p>オ 本文の書体はユニバーサルデザインフォントを使用している。内容ごとに基本色を設定し、見開き左端上部及び右端にインデックスを付している。実習・製作の作業手順を横向きの配置に統一している。</p>
教育図書	<p>ア 「B 衣食住の生活の日常食の調理における調理実習例」では、「ホットケーキ」等の45の事例、「B 衣食住の生活における布を用いた物の製作例」では、「あづま袋」等の9事例を載せている。</p> <p>イ 節の導入には自分の生活を見つめるきっかけとなるコーナーを設定している。また、章末には、「学習のふり返し」を掲載している。</p> <p>ウ 生活の営みに係る見方・考え方を、ガイダンス「つなぐ、つながる×家庭分野」において、キーワードを用いて説明している。</p> <p>エ 発展的な学習は、発展マークを目次等に付し「フェアトレードのチョコレートで児童労働をなくす」等、7例を掲載している。</p> <p>オ ユニバーサルデザインの考え方にもとづいて編集されている。内容ごとに基本色を設定し、見開き左端上部及び右端にインデックスを付している。実習・製作の作業手順を縦向きの配置に統一している。</p>
開隆堂	<p>ア 「B 衣食住の生活の日常食の調理における調理実習例」では、「団子」等の51事例、「B 衣食住の生活における布を用いた物の製作例」では、「ファイルカバー」等の11事例を載せている。</p> <p>イ 編の導入には生徒の身近な話題を用いている。また、編末には、「学習のまとめ」を掲載している。</p> <p>ウ 生活の営みに係る見方・考え方の視点を、家庭分野の「ガイダンス」において示している。</p> <p>エ 発展的な学習は、発展マークを付し「児童労働の実態」など12例を掲載している。</p> <p>オ 本文の書体はユニバーサルデザインフォントを使用している。内容ごとに基本色を設定し、見開き左側上部にインデックスを付している。実習・製作の作業手順を横向きの配置に統一している。</p>

(16) 英語

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
2	東 書	NEW HORIZON English Course
9	開 隆 堂	Sunshine English Course
15	三 省 堂	NEW CROWN English Series
17	教 出	ONE WORLD English Course
38	光 村	Here We Go! ENGLISH COURSE
61	啓 林 館	BLUE SKY English Course

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点		方法
(ア)	知識及び技能の習得	①	単元の目標の示し方	目標の示し方及び具体例
		②	基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための工夫	文、文構造及び文法事項に繰り返し触れる機会の設定及び具体例
(イ)	思考力、判断力、表現力等の育成	③	単元における言語活動の工夫	単元や題材など内容や時間のまとまりにおける言語活動の設定及び単元終末の言語活動の具体例
		④	知識及び技能を活用し、思考力、判断力、表現力等を育成する工夫	複数の領域を関連付けた統合的な言語活動及び展開の具体例
(ウ)	主体的に学習に取り組む工夫	⑤	単元に対する興味・関心を高めるための工夫	単元の導入の工夫
		⑥	単元等における振り返りの工夫	単元や題材など内容や時間のまとまりを踏まえた振り返りの設定及び具体例
(エ)	内容の構成・配列・分量	⑦	単元の構成・配列の工夫	総ページ数、総単元数及び領域別言語活動数
		⑧	小学校外国語科との接続を図った構成・配列	小学校外国語科との接続を図った単元等の構成・配列及び具体例
(オ)	内容の表現・表記	⑨	巻末資料、付録等の工夫	巻末資料、付録及びデジタルコンテンツの内容
		⑩	学習到達目標の設定	学習到達目標及び自らの学びを振り返る場の設定及び具体例

【 英語 】

- 観点** ア 知識及び技能の習得
 イ 思考力、判断力、表現力等の育成
 ウ 主体的に学習に取り組む工夫
 エ 内容の構成・配列・分量
 オ 内容の表現・表記

特徴

発行者	特 徴
東京書籍	<p>ア 文、文構造及び文法事項を「Grammar for Communication」として、各学年4～9項目に整理し、「Use」や「Form」で使い方や形をまとめた後、「Let's Try!」で場面設定のある練習問題を設定している。</p> <p>イ 第3学年 Unit 3 の終末の言語活動 Unit Activity「絶滅のおそれのある動物の現状を伝えよう」では、STEP 1 で現状を伝える動物の情報を整理し、STEP 2 で絶滅のおそれのある動物の現状を伝える記事を書き、STEP 3 で記事を読み合い、動物保護について話し合う活動を設定している。</p> <p>ウ 単元に対する興味・関心を高めるために、扉ページに単元導入のリスニングとして、Unit で学ぶ表現はどんな目的・場面・状況で使うかを想像する「Preview」等を設定している。</p> <p>エ 第1学年で小学校外国語科との接続を図るために、Unit 0 を設定し、小学校の活動、アルファベットの名前と音などを取り上げている。Unit 1～4までは各 part の最初に小学校で慣れ親しんだ表現を使って話す活動「Enjoy Communication」を設定している。また、全 Unit において小学校で扱った単語や表現に「小」マークを付けている。</p> <p>オ 巻末に、「資料編」として、「Further Reading」「Word Room」等を掲載している。デジタルコンテンツとして、本文と語句欄の音声や文法解説動画などを視聴できる二次元コードを掲載している。</p>
開隆堂出版	<p>ア 文、文構造及び文法事項を「英語早わかり(Grammar Points)」として、各学年7～10項目に整理し、二次元コード付きで動物のキャラクターがポイントを解説している。</p> <p>イ 第3学年 PROGRAM 6 の終末の言語活動 Action では、Step 1 でプラスチックごみのポイ捨て防止を呼びかける看板の例を読み、Step 2 で、例文を参考に、看板内のセリフの中に入れてみたい内容のメモをして、Step 3 でまとめた内容を、グループで発表する活動を設定している。</p> <p>ウ 単元に対する興味・関心を高めるために、扉ページに単元を通してできるようになることを2～3つのイラストで示した「こんな表現ができる!」を設定している。</p> <p>エ 第1学年で小学校外国語科との接続を図るために、巻頭に Get Ready 1～6 と番外編を設定し、アルファベットの読みやつづり等、文字に関わる内容を取り上げている。また、巻末資料には「小学校で学んだ単語」を設定している。</p> <p>オ 巻末に、「巻末資料」として、「Small Talk 表現集」「Small Talk の流れ」等を掲載している。また、デジタルコンテンツとして、音声や単語アプリなどのウェブページにつながる二次元コードを掲載している。</p>

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">三省堂</p>	<p>ア 文、文構造及び文法事項を「Language Focus」として、各学年7～8項目に整理し、「Scene」や「Form」で使用場面や文の形をまとめた後、「Try」で場面設定のある練習問題を設定している。</p> <p>イ 第3学年 Lesson 3の終末の言語活動 Goal Activity「折り鶴にこめられた思い」では、Readで佐々木貞子さんの物語を読み、その概要をとらえ、内容を整理し、Speakで一番印象に残ったことやその理由を伝える活動を設定している。</p> <p>ウ 単元に対する興味・関心を高めるために、扉ページに「Lesson Preview」を設定し、各PartのSceneの一場面のイラストとともに、イラストの一枚に関連する日本語の問いを吹き出しで示している。</p> <p>エ 第1学年で小学校外国語科との接続を図るために、巻頭に「Starter」を設定し、日常的な話題について短い英文を聞く活動や簡単な語句・表現を使って伝え合う活動を取り上げている。各Lessonでは、小学校で学習した重要な語句を若葉マークで示している。また、小学校で学んだ単語は、巻末資料の「いろいろな単語」に☆印が付いている。</p> <p>オ 巻末に、「資料」として「Further Reading」「Tips for Small Talk 会話表現」等を掲載している。また、デジタルコンテンツとして、生徒が個別に音声や動画、発音のチェックや辞書機能などの情報にアクセスできる二次元コードを掲載している。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">教育出版</p>	<p>ア 文、文構造及び文法事項を「Grammar」として、各学年6～10項目に整理し、「How to Use」で文の形をまとめた後、「Let's Use」で部分置き替えして対話練習する機会を設定している。</p> <p>イ 第3学年 Lesson 7の終末の言語活動 Taskでは、「日本の全てのレストランはドギーバッグシステムを導入すべきである」というテーマに対して、賛成派と反対派の意見の理由をそれぞれ選択肢から選び、次に「宿題は廃止されるべきである」など、別の論題についてディベートをする活動を設定している。</p> <p>ウ 単元に対する興味・関心を高めるために、扉ページに「内容理解」「活動」の目標を示すとともに、「Listen」として単元で扱う内容に関する問いを設定している。</p> <p>エ 第1学年で小学校外国語科との接続を図るために、巻頭に「Springboard」を設定し、イラストを使ったリスニングやゲーム等を取り上げている。また、Lesson 1～3 Part 1までは、小学校で学んできた言語材料を扱い、表現や文構造を定着できるよう構成している。</p> <p>オ 巻末に、「巻末資料」として「語形変化のまとめ」「重要構文復習リスト」等を掲載している。また、デジタルコンテンツとして、「まなびリンク」にアクセスし、音声を聞いたり、動画を見たりすることができる二次元コードを掲載している。</p>

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">光村図書出版</p>	<p>ア 文、文構造及び文法事項を「Active Grammar」として、各学年3～8項目に整理し、扱われている文法事項等を本文から探し出す「Grammar Hunt」を設定している。</p> <p>イ 第3学年 Unit 1 の終末の言語活動 Goal 「記事を読んで、コメントをしよう」では、Read で絶滅のおそれのあるジャイアントパンダの保護活動についての記事を読み、Speak でグループになり、記事を読んで感心したことや驚いたことについて自分なりにコメントする活動を設定している。</p> <p>ウ 単元に対する興味・関心を高めるために、扉ページにストーリーの内容を予想する活動や音声を聞いてピクチャーカードを場面順に並べ替える活動を設定している。</p> <p>エ 第1学年で小学校外国語科との接続を図るために、巻頭に「Let's Be Friends!」を設定し、小学校で学習した英語の基本表現を取り上げている。帯教材「Sounds and Letters」では、発音とつづりの関係を確認めながら、英語を音声化する力を育成できるようにしている。また、各 Unit では小学校の既習扱いの語彙には、桜アイコンが付いている。</p> <p>オ 巻末に、「巻末付録」として「英語の学び方ガイド」「思考の地図」等を掲載している。また、デジタルコンテンツとして、音声や映像の他、言語活動のモデル映像やスピーキングのテスト問題などが収められた二次元コードを掲載している。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">新興出版社啓林館</p>	<p>ア 文、文構造及び文法事項を「Focus on Form」として、各学年4～12項目に整理し、使い方や文の形をまとめた後、「Compare」で既習事項と比較し、「Your Turn」で練習問題に取り組む場を設定している。</p> <p>イ 第3学年 Unit 4 の終末の言語活動 Think & Write 「ユニバーサルデザインの具体例を説明しよう」では、Step 1 で低床バスの説明を聞き、Step 2 で自分が説明したいユニバーサルデザインを選び、その情報をまとめ、Step 3 で説明する文章を書き、発表する活動を設定している。</p> <p>ウ 単元に対する興味・関心を高めるために、扉ページに Input と Output の目標を示すとともに、写真やイラストに関する登場人物の会話を聞いて問いに答える「Listen」を設定している。</p> <p>エ 第1学年で小学校外国語科との接続を図るために、巻頭には「Let's Start」を設定し、英語の文字、発音とつづり等を取り上げている。また、欄外の Words には、小学校英語の授業で音声に慣れ親しんだ単語に「小」マークが付いている。</p> <p>オ 巻末に、「巻末付録」として「基本文のまとめ」「Word Box」等を掲載している。また、デジタルコンテンツとして、本文・Listen の音声、Words の音声、本文のアニメーション動画、Target の解説動画などが収められた二次元コードを掲載している。</p>

(17) 特別の教科 道徳

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
2	東 書	新編 新しい道徳
17	教 出	中学道徳 とびだそう未来へ
38	光 村	中学道徳 きみが いちばん ひかるとき
116	日 文	中学道徳 あすを生きる 中学道徳 あすを生きる 道徳ノート
224	学 研	新版 中学生の道徳 明日への扉
232	あ か 図	中学生の道徳
233	日 科	道徳 中学校 1 生き方から学ぶ 2 生き方を見つめる 3 生き方を創造する

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点		方法
(ア)	知識及び技能の習得	①	道徳科の学び方等の示し方	オリエンテーションのタイトル、示し方及び記載例
		②	発問の示し方	学年、数、記載箇所及び発問
(イ)	思考力、判断力、表現力等の育成	③	考えを伝え合う活動の工夫	話し合いを促す示し方及び具体例
		④	考えをまとめたり、振り返ったりする活動の工夫	考えをまとめたり、振り返ったりする活動の示し方、記入欄の数等及び具体例
(ウ)	主体的に学習に取り組む工夫	⑤	問題解決的な学習を取り入れた工夫	問題解決的な学習の示し方、教材名・内容項目及び学習過程
		⑥	体験的な学習を取り入れた工夫	体験的な学習の示し方、教材名・内容項目及び学習過程
(エ)	内容の構成・配列・分量	⑦	分量や教材の数	判型、ページ数及び4つの視点ごとの教材数
		⑧	現代的な課題等を踏まえた内容の示し方	いじめの問題の扱い及び教材等の例
(オ)	内容の表現・表記	⑨	巻頭等、巻末等の取扱いの工夫	巻頭等、巻末等の示し方
		⑩	教材の内容を理解させる工夫	マーク・キャラクター、デジタルコンテンツ等の示し方及び活用の具体例

【 特別の教科 道徳 】

- 観点** ア 知識及び技能の習得
 イ 思考力、判断力、表現力等の育成
 ウ 主体的に学習に取り組む工夫
 エ 内容の構成・配列・分量
 オ 内容の表現・表記

特徴

発行者	特 徴
東京書籍	<p>ア 全学年で、巻頭に、「道徳の授業はこんな時間に」として、学習の流れ等を「①気づく」「②考える」「③深める・広げる」の3つでイラストや吹き出しとともに示している。</p> <p>イ 全学年で、巻末に、「自分の学びをふり返ろう」として、学期ごとに、心に残った教材や道徳科の授業で学んでよかったこと等を記録する欄を設定している。</p> <p>ウ 問題解決的な学習ができるよう、全学年で、教材の終わりに、「Plus」を設け、目次及び該当ページにマークを付けて示し、学習過程の例を示している。</p> <p>エ いじめ問題を扱った教材は、全学年で目次に色分けし、いじめの問題をテーマにした3つの教材と扉ページ等の構成でユニット化した「いじめのない世界へ」を設定している。第3学年では、「A-1 自主、自律、自由と責任」の内容項目の教材として、「ある日の午後から」を選定している。</p> <p>オ 全学年で、「Plus」「SDGs」「つぶやき」等のマークを設定している。全学年で、「デジタルコンテンツで学びを広げよう」や教材名の下等に、デジタルコンテンツにつながる二次元コード等とともに関連するマークを示している。</p>
教育出版	<p>ア 全学年で、巻頭に、「どうやって学ぶの?」として、学習の流れ等を「問題に気づく」「考え、話し合う」「深める」「つなぐ」の4つで示している。</p> <p>イ 全学年で、巻末に、「道徳科の学びを振り返ろう」「1年間の道徳科の学びを振り返ろう」として、心に残った教材や自分が成長したと思うこと等を記録する欄を設定している。</p> <p>ウ 問題解決的な学習ができるよう、全学年で、教材文の終わりに、「学びの道しるべ」を設け、学習過程の例を発問の形で示している。</p> <p>エ いじめ問題を扱った教材には、全学年で目次に色分けし、いじめの問題をテーマとした2つの教材とコラムの構成でユニット化した「いじめをなくそう」を設定している。第3学年では、「C-1 1 公正、公平、社会主義」の内容項目の教材として、「卒業文集最後の二行」を選定している。</p> <p>オ 全学年で、「学びの道しるべ」「ひろば」「やってみよう」等のマークを設定している。全学年で、目次、教材名の下等に、デジタルコンテンツにつながる二次元コード等を示している。</p>

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">光村図書出版</p>	<p>ア 全学年で、第1教材に、「道徳の学習を始めよう」として、道徳を学ぶときのポイントを「1 答えは一つではない」「2 自分と向き合い、他者と向き合う」「3 学びをつなげる」の3つでイラスト等とともに示している。</p> <p>イ 全学年で、巻末に、「まなびの記録」として、毎時間の学習を通して考えたことや、心に残ったことや1年間の学習の振り返りを書く欄を設定している。</p> <p>ウ 問題解決的な学習ができるよう、全学年で終わりの「考えよう」に、学習過程の例を示している。</p> <p>エ いじめ問題を扱った教材には、全学年で目次に緑色の下線で示し、いじめ問題をテーマとした3つの教材でユニット化した「いじめを許さない心について考える」を設定している。第3学年では、「C-1 1 公正、公平、社会主義」の内容項目の教材として「小さな出来事」を選定している。</p> <p>オ 全学年で、「やってみよう」「チャレンジ」「まなびをプラス」等のマークを設定している。全学年で、目次、「本書で学ぶ皆さんへ」及び該当する教材名の下等に、デジタルコンテンツにつながる二次元コードを示している。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">日本文教出版</p>	<p>ア 全学年で、巻頭に、「道徳科での学びを始めよう！」として、学習の流れ等を「①気づく」「②考える・議論する・深める」「③見つめる・生かす」の3つでイラストや吹き出し等とともに示している。</p> <p>イ 全学年で、別冊「道徳ノート」の巻末に、学期毎に心に残っている授業やその理由等、道徳科で学んだことを振り返る欄を設定している。</p> <p>ウ 問題解決的な学習ができるよう、全学年で、教材の終わりに、「学びを深めよう」を設け、目次及び該当ページにマークを付けて示し、学習過程の例や考えを深めるための「学びを深めるヒント」を示している。</p> <p>エ いじめ問題を扱った教材は、全学年で目次に色分けし、いじめの問題をテーマとした2つの教材と扉ページ等の構成でユニット化した「いじめと向き合う」を複数設けている。第3学年では、「B-8 友情、信頼」の内容項目の教材として、「違うんだよ、健司」を選定している。</p> <p>オ 全学年で、「考えてみよう」「自分に+1」「あすへのメッセージ」等のマークを設定している。全学年で、目次、教材名の下、別冊「道徳ノート」の教材名の右上等に、デジタルコンテンツにつながる二次元コード等を示している。</p>

<p style="text-align: center;">学 研</p>	<p>ア 全学年で、巻頭に、「道徳科で学ぶこと考えること」として、学習の流れ等を「1 見つけよう」「2 考えよう」「3 話し合おう」「4 生き方につなげよう」の4つでイラストや吹き出しとともに示している。</p> <p>イ 全学年で、教材の中に学びの途中で気付いたことや思ったこと等について書く「メモ」欄や、巻末に、「学びの記録」「学びのメモ」として、心に残った授業等について書く欄を設定している。</p> <p>ウ 問題解決的な学習ができるよう、全学年で、教材の終わりに、「深めよう」を設け、目次及び該当ページにマークを付けて示し、学習過程の例を示している。</p> <p>エ いじめ問題を扱った教材は、いじめの問題をテーマとした複数の教材を年間を通して配置し、該当ページに「いじめ防止」マークで示している。第3学年では、「C-1 1 公正、公平、社会正義」の内容項目の教材として、「卒業文集最後の二行」を選定している。</p> <p>オ 全学年で、「クローズアップ」「情報モラル」「深めよう」等のマークを設定している。全学年で、目次、該当する教材名の下等、デジタルコンテンツにつながる二次元コード示している。</p>
<p style="text-align: center;">あ か つ き 教 育 図 書</p>	<p>ア 全学年で、巻頭に、「道徳の時間は、『自分を見つめ、考え、生きる』時間」として、道徳科について「自分を見つめて考える」「いろいろな見方で考える」「自分の生き方を考える」の3つでイラストとともに示している。</p> <p>イ 全学年で、巻末に、「学習の記録」「1年間の学習の記録」として、授業での自分の取組を振り返り、4段階でチェックする欄や心に残った授業とその理由について書く欄を設けている。</p> <p>ウ 問題解決的な学習ができるよう、全学年で「マイプラス」を設け、目次及び該当ページにマークを付けて示し、教材の終わりに、学習過程の例を示している。</p> <p>エ いじめ問題を扱った教材は、全学年で目次に色分けし、いじめの問題をテーマとした2つの教材と扉ページ等の構成でユニット化した『『いじめ』を考える』を設けている。第3学年では、「C-1 1 公正、公平、社会正義」の内容項目の教材として、「卒業文集最後の二行」を選定している。</p> <p>オ 全学年で、「マイプラス」「Thinking」等のマークを設定している。全学年で、目次、該当する教材名の下等に、デジタルコンテンツにつながる二次元コード等を設定している。</p>

日本 教科書	<p>ア 全学年で、巻頭に、「クラスのみならず『道徳授業』を創り出そう」として、道徳科の時間についてイラストとともに示している。</p> <p>イ 全学年で、学びの途中で考えたこと等を書く欄や巻末に自分自身が思いついた「ウェルビーイング」のキーワードを書く白紙のカードを設けている。</p> <p>ウ 問題解決的な学習ができるよう、全学年で、教材文の終わりの「考えよう」「深めよう」に、発問の形で学習過程の例を示している。</p> <p>エ いじめ問題を扱った教材は、いじめの問題をテーマとした複数の教材を配置している。第3学年では、「B-9 相互理解、寛容」の内容項目を教材として、「外見で決めつけないで」を選定している。</p> <p>オ 全学年、4つの視点をマークで示したり、「ウェルビーイングカードマーク」を示したりしている。全学年で、該当する教材名の下等に、デジタルコンテンツにつながる二次元コードを設定している。</p>
-----------	--

2 教科書展示会アンケート集計結果

1 回収枚数 82枚

2 回答者の状況

小学生(義務教育学校前期課程)	
中学生(義務教育学校後期課程)	2
高校生	
小学生 保護者(義務教育学校前期課程)	4
中学生 保護者(義務教育学校後期課程)	11
高校生 保護者	
小学校 教員	2
中学校 教員	11
義務教育学校教員	
高等学校教員	
その他	52
無回答	
合計	82

3 特に関心を持たれた教科書(複数回答可)

国語	7	書写	2	社会(地理)	11
社会(歴史)	53	社会(公民)	24	地 図	3
数 学	12	理 科	5	音楽(一般)	2
音楽(器楽合奏)	2	美 術	4	保 健	5
技 術	2	家 庭	3	英 語	6
特別の教科 道徳	14				

4 主な感想・意見

(1)中学生

所 属	教 科	感 想・意 見(自由記述)
中学生	理科	色々な種類があってよかったです。
中学生	理科	新しいのがみれて良かったです。
	英語	もう少し長く、置いておいてほしかったです。

(2)保護者

所属	教科	感 想・意 見(自由記述)
小学校保護者	数学	<p>自分の学生時代の頃と比べて、教科書の進化を感じました。</p> <p>特にQRコードの多さに驚きました。スマホで読み込んで見ていたのですが、途中で接続不良となりました。</p> <p>子供が小学6年生ですが、算数が苦手なようです。</p> <p>わからない所をそのままにしない、復習が大事だといつも教えていますが、どこをどの様におさらいすれば良いかがわからないと言います。</p> <p>数学の教科書に「次の章を学ぶ前に」(日本文教出版)という項目があるのは良いと思いました。親としても自分の子供がどこでつまづいているのか知りたいが、なかなか掴みづらいケースが多いです。</p> <p>一つの章ごとに整理するポイントがあれば学習し易い様に感じます。</p>

小学校保護者	数学 英語	学校で使用している教科書を表示してほしい。
小学校保護者 小学校教員	社会（歴史）	山川出版や令和書籍は、文章が多く今の子どもたちにはとても難しいもの に感じ、歴史を嫌いになるのではないかと思った。 学び舎や日本文教出版の歴史教科書は文章と写真や図表の分量もちょうど よく、内容もそれぞれが区切られていながらよく精選されていて興味をも てるものになっていると思った。 歴史を面白いと感じてもらい、学びを未来につなげてほしい。
小学校保護者 小学校教員	社会（公民）	育鵬社、自由社の公民教科書には家族のあり方や天皇のとらえ方、女性の 地位向上、憲法へのとらえ方などにおいて不適切な表現が多いと思った。
小学校保護者 中学校保護者	社会（歴史） 英語	社会科 歴史について 現在福山市公立中学校で採択されている山川出版の歴史の教科書ですが専 門知識が多いことで通例。定期試験、入試等で出されている用語が細字で 書かれていたり、また全国でも採択している市区町村も少ないと聞いてい ます。 学校の授業でも、担任の先生が別にプリントを作成され、教科書を使わず に授業を行うなどの対応をされている様ですが、現実的に実用性の低い教 科書を使われるのは何故ですか。 英語科について 教科書をあまり使わず、ゲーム等で授業を行うと聞いています。 教科書内には文法事項も記載されていると思いますが、授業と教科書内容 がかけ離れており、将来の受験に対してとても不安があります。
小学校保護者 中学校保護者	全教科	どの教科も QR コードだらけでびっくりしました。子どもにとってこんな にたくさんの WEB コンテンツは必要ないと思います。
中学校保護者	国語	光村図書の語彙力ブックは取り外しもできてよく工夫されていると感じま した。知っている言葉を使える言葉にしていくことは生徒に必要な力にな ると思います。
中学校保護者 中学校教員	国語 社会（歴史） 数学 美術 英語	東京書籍 字が小さくて読みづらいと感じた。（他社比較）フォントは丸 みがあって良い。 光村教育図書の読み物の取り扱い作品が人気作家でとっつき易い。 美術の仏像の扱いが、分かりやすい。 紙面は日本文教社が最も美しい。 タレント、まんがの扱いが上手で、中学生にも受け入れ易いのでは。 全般的に散見される QR コードは、読み取って学習を進めるのは難しいの では。授業時間内？生徒個人ではやらないと思う。
中学校保護者	社会（歴史）	現在使用しているものを子どもから見せてもらったが中学生が使用するに は文章量も多く使用しづらいものであると感じます。 また、年表もなく、他の教科書のような、一目でわかる年表が入っている 方がよいのではないかと思います。

中学生保護者	社会（歴史） 特別の教科 道徳	子どもが今中学2年生です。 テスト期間中など教科書を持ち帰っている時にこっそりどんな教科書なのか見ていました。 他の出版社のものも見ることができておもしろかったです。
中学校保護者	数学	日本文教出版の数学で「次の章を学ぶ前に」があるのはすごく良いと思います。特に数学は分からないままにせずに新しい章に入るのがとても大事。 ページもすっきりしていて読みやすいと思いました。
中学校保護者	数学 英語	解説動画まで入った教科書におどろいた。 不登校や入院している子たちにも、良いと思う。（数学） 変にクセのあるものより昔ながらのシンプルな教科書の方が若い先生方も多いと思うので良いのでは？（英語）
中学校保護者	理科	情報量の多い啓林館が良い。 動画でチャレンジする問題も入っているので、今後の学力テスト対策にもなるだろう。
中学校保護者	特別の教科 道徳	色々な会社の教科書を読みましたが、どれも良いお話が扱われていて甲乙つけがたいです。日本文教出版の本にはノートが付いているので保護者としては負担が少なくなり助かります。
中学校保護者	全教科	QRコードからいろいろなページを見てみましたが、途中でネットに接続できなくなりました。学校の授業でも同じようなことが起きないか心配です。QRコードに頼りすぎるのではなく、教科書だけを読んでもよくわかるものを選んでほしいです。

（3）教員

小学校教員	社会（歴史）	?!という記述がたくさんありました。 歴史認識の誤りが多すぎます。 とくに令和書籍！
小学校教員	社会（歴史） 保健	社会について 歴史の見方が教科書によってずい分ちがうと思いました。 また記述内容の難易度も様々とみうけられました。 実際に子どもたちと接している中学校社会科の教員の現場の声をしっかりと受けとめた採択にしていきたいと思います。 保健体育について 4社拝見しましたが、大修館が今の多様なものの見方を大切に書いた書きぶりでした。 健康は、とても個人的なものです。全体的な指導ではありますが、1人ひとりの心、からだに寄り沿った内容と思えました。
中学校教員	社会（地理） 社会（歴史） 社会（公民）	現在社会科の教員をしているが、歴史の教科書のみ山川出版であるが、正直使いつらい。高校の教科書のような感じで、中学校生にとって情報が多過ぎると思う。

中学校教員	社会（地理） 社会（歴史） 社会（公民） 地図	<p>1. 令和書籍、育鵬社、自由社の教科書は客観的な事実の誤りや憲法の規定の誤りなど、凡そ教科書に言えるものではない。検定を通過したこと自体が不思議でならない。</p> <p>2. 山川出版社は中学生になぜここまで細かい内容を指導する必要があるのか理解できない。現在使っているが授業で使用することはほとんど不可能である。</p> <p>3. 学び舎は研究成果に基づいた秀れた教科書である。子どもの関心にも応えているし科学的である。</p> <p>4. 令和書籍の「国史」という表現は学習指導要領に照らしてもおかしいのではないか？</p>
中学校教員	社会（地理） 社会（歴史） 社会（公民）	<p>地理、歴史、公民の教科書を見たが、歴史の教科書が山川のものでない方が良い。現在使用しているが、生徒も知識量が多過ぎて使いにくそうである。</p>
中学校教員	社会（歴史）	<p>生徒たちに良い学び、学ぶ楽しさを得られる教科書はなにか、見比べてみて、考えさせられた。</p> <p>教科書をもっと中学生や高校生、小学生にも見てもらいたいと思った。</p>
中学校教員	社会（歴史）	<p>現在の、そして、今後の課題として考えるべき内容にせまっているのは「帝国書院」である。</p>
中学校教員	社会（歴史）	<p>「山川出版社」の教科書は内容が難解すぎます。</p> <p>全般的に文章の量が多く、歴史的事項も細部にわたりすぎています。</p> <p>また太字の重要語句も他社では扱っていない内容が重要語句となっており、副教材、参考書等を活用する中学生は困惑すると思われます。語句の表記も発音に忠実なのは理解できますが、一般的な表記でないものが多いです。（ルーズベルトを山川ではローズヴェルト）</p> <p>中学生には歴史に興味をもって歴史をすきになってほしいものですがこの難解な教科書だと教科書の本読みが難しい生徒は歴史嫌いになってしまいます。</p>
中学校教員	社会（歴史）	<p>今年から新出版された令和書籍の「国史教科書」だが記述に学術論文を多様した新しくて斬新な視点が多く感心させられた。近代以降の記述に多くのページがさかれており実践的である印象を受けた。逆に弥生時代以前は他社の教科書より日本に関する記述が少なく世界史的視点で語られており、マクロ的視点（世界）からミクロ的視点（日本・地域）への変遷がされており読みやすい。</p> <p>総じて優れた教科書である印象を受けた。</p>

中学校教員	社会（公民） 家庭	<p>家庭（教育図書）</p> <p>○家族のモデルにジェンダーの片寄りがある。（外で働く父、エプロン姿の母）</p> <p>○幼児の発達を支えるのは家族と地域だけではない。“社会”の視点が欠けている。</p> <p>“発展”での取り扱いでは不十分</p> <p>☆食品添加物、遺伝子組み換え、食品公害、食品偽装など食（品）に関わる事件事故も扱った方がよい</p> <p>○図、イラスト、資料が多く、わかりやすい</p> <p>○字が大きく、読みやすい</p> <p>家庭（東京書籍）</p> <p>○家族のモデルが多く、多様性に配慮している</p> <p>○上の☆と同じ</p> <p>○江戸時代のリサイクルの取り扱いがあり、環境について考えさせやすい</p> <p>○字が小さくて読みにくい</p> <p>○図、イラストが少なく、レイアウトもわかりにくい</p> <p>社会（育鵬社）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●夫婦別姓の取り扱いなし ●部落差別に偽政者の関わりが触れられてない ●自由、権利に制限があるかのような表現 ●国のために個人があるかのような捉え方に違和感をもった
中学校教員	美術	<p>開隆堂…絵画の作品数が多すぎるのか見づらい。個人的に荒木飛呂彦は好きだが、好みが分かれるかも。文字が小さい。</p> <p>光村…ダイナミックなレイアウトでワクワクする。知識先行的な鑑賞？資料が切り離されているが、内容が不足。</p> <p>日本文教…絵画がシンプル。見やすいが迫りに欠ける。造形的な視点というカコミに書かれている情報は秀逸。</p> <p>見ていて面白いのは光村だが、教科書としては日本文教が学びやすい。</p>
中学校教員	保健	<p>大日本はデータが古い。ワクチンについて記載なし。東京書籍の脚注 文字が小さく読めない。学研 エクササイズコーナーと学びを生かすコーナーが多すぎるか？大修館 読みやすかった。資料も豊富で良い。</p>

(4) その他

<p>その他（中学校の元社会科 教員）</p>	<p>歴史</p>	<p>教職の最後に、山川出版社の歴史教科書を使う機会を得ました。もう、多方面から意見が寄せられているでしょうが、私からも意見・要望を伝えさせていただきます。</p> <p>山川出版社の歴史教科書の困った点は、まず、用語や表現が難解であるという点です。中学校1年生から使用するわけですが、「1年生には難しいな」「高校生ならわかるかも」という語句、部分がたくさんあります。そして、他社教科書には記載されていない語句・人名で太字表記にされているものもあり、「高校の世界史の教科書のようなだ」というのが正直な感想です。また「ヴェルサイユ条約」など、他社の教科書ではバ行で表記されている語句が、山川出版社のものではウに濁点をつけて表記されます。</p> <p>2点目、準拠する教材がないため、副教材を使って学習をサポートするのが非常に困難です。山川出版社編集の学習ノートもありますが、高価で内容も難しいため、採用・購入をしている学校はないものと思われま</p> <p>3点目、調べ学習を生徒と進める際に教科書の特集ページを参考にしてやりますが、山川出版社のものにもそのページはあるのですが、以前使用していた他社の教科書と比較するとやはり難解、というか使いづらいです。</p> <p>このような点があるにもかかわらず山川出版社の歴史教科書が採択されたのは、4年前の採択に問題があったと言わざるを得ません。というより、現在の採択制度そのものに無理があるのです。たちまち、今回の採択で「4年間不幸な授業・生徒」を生まないよう、順当・公正な採択をお願いします。</p> <p>「歴史が苦手」「社会科嫌い」の生徒を生まないよう、生徒一人一人にとって中学校生活は一度きりです。</p>
<p>その他（元中 学校教員）</p>	<p>社会（歴史） 社会（公民）</p>	<p>現在、使用している山川出版社の教科書は内容が難しく、子どもが主体的にとりくもうという気になれない。また、社会科教員も使いづらいと言っている。現場の声を最優先してほしい。自由社、育鵬社の歴史・公民は天皇賛美、右翼的思想が散見され、ふさわしくない。以前使用していた東京書籍が最もよいと思う。</p>
<p>その他（福山 市民）</p>	<p>社会（歴史）</p>	<p>令和書籍出版の「国史」を読みました。</p> <p>教科書検定に膨大な時間を費やしていることを以前から知っていたので、今年めでたく合格ということで内容を見させていただきました。</p> <p>自分が学生時代に勉強していた時は知らなかった史実が詳細に書かれてあり、こんな教科書で学ぶと今よりもっと日本について詳しくなれるな～と思いました。</p> <p>文字は多くカラーページは少ないため、一般の中学生が使うにはレベルが高いと感じますが、これを使って勉強することで、日本を誇らしいと思える学生が今より増えることを切に願います。</p>

<p>その他（退職 教員）</p>	<p>社会（歴史） 社会（公民） 特別の教科 道徳</p>	<p>歴史…令和書籍の「国史」を見て驚きました。中学で学ぶ教科書とは思えません。</p> <p>育鵬社、自由社共、神話を大きくあつかっているのは心配です。気になったのは江戸時代の身分制度の表し方です。今に残る差別なのに軽くあつかいすぎだと思えます。日中戦争もうわつつらをなでているように感じます。帝国書院の教科書は、歴史を作ったその時代に生きた人々の姿がきちんと表現されていると思います。</p> <p>公民…育鵬社、自由社共、愛国主義が強く出ていて違和感を持ちました。日本国憲法（平和主義）9条と自衛隊が同列にあつかわれているのはおかしいと思えます。</p> <p>教育出版が人権問題にも細かく視点があててあると思いましたが、平和についての記載も安心して読むことができました。</p> <p>道徳…日本教科書は業績を残した人物が多いのがどうかと思えます。光村図書は共に生きる仲間として自分がどうあるべきかを考えさせてくれる内容が多いです。</p>
<p>その他（福山 市民）</p>	<p>社会（歴史）</p>	<p>現在使用されている山川出版社の社会科の歴史教科書については、学校現場では次のような意見が出ています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他社に比べて情報量が多いとされているが、他社に比べ文字のフォントが小さく、文字数・行数が多く、難解な表現や他社にない用語・他社と違う表現が使われていて、使いにくいこと。 ・市教委の方針は、「子ども主体の学び」と「言語活動の充実」を実践しているが、この教科書は知識重視で自分の言葉にできにくく、詳細な事実を気にして、歴史の大きな流れをつかむことが疎かになること。 ・この教科書を使用する自治体が他にないため、生徒・教員をはじめ他校などとの様々な交流ができないことからもたらす弊害は大きく、地理的分野や公民的分野との連続性に欠けること。 <p>このような意見を前提にし、これ以上弊害が拡大しないよう、今回の採択では他の教科書を採択することを求めます。</p> <p>一方で、今回採択された令和書籍の教科書は、歴史の教科書ではなく天皇を中心とした物語で、戦争賛美の軍国主義教育の中心となった「国史」そのものです。育鵬社・自由社と合せた3社は次の点で共通していて、これらの教科書を採択されないことを求めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の歴史を天皇の統治の歴史として記述していること。 ・日本の国と文化を過度に礼賛する日本中心主義となっていること。 ・日本の戦略戦争・植民地支配を正当化し、加害の記述がなく、日本側の被害のみを強調し、自己犠牲を美化していること。 <p>今回検定された教科書の中では、帝国書院の教科書が、歴史における民衆の姿を生き生きと描写し、できごとを多面的に取り上げていて、市教委の方針にも適合していることから、今回採択されることを求めます。</p>

その他（市民）	社会（歴史）	<p>令和書籍、育鵬社、自由社の教科書を採択しないでください。理由は、日本の歴史を天皇の統治の歴史として記述していること、日本の侵略戦争と植民地支配を正当化していること、日本側の被害のみを強調して加害の記述がないことです。歴史を動かす主人公の民衆の姿がきちんと書かれている帝国書院の教科書を採択してください。</p>
その他（市民）	保健	<p>「体育」で小学校から縦断的にどのようなからだづくりが行われているか関心があり、来館しました。</p> <p>松永図書館では中学校の教科書しか展示されておらず残念でした。</p> <p>ぜひ、来年度は特別支援、小、中の教科書を展示いただければ幸いです。よろしくお願いします。</p>
その他（一般）	社会（歴史）	<p>どの社も、章の始まりはその概要を扱っています。</p> <p>東京書籍は課題の設定と項目ごとに視点を示しています。帝国はいろいろ扱っていますがどれかに絞るべきです。山川は年表にまとめていますが、扱う事がらが多すぎて、章の初めの大きな把握にならないと思います。本文も山川の内容は細かすぎて歴史の理解というより歴史のたれ流しです。</p> <p>学び舎は地図と写真を組み合わせて、その章の概要を想像させるのだと思います。</p> <p>歴史の授業はこの時代はどんな時代だったのか大きく、理解が進むように取りくんで下さい。細かいことの暗記教科にはしないで下さい。</p>
その他（一般）	社会（公民）	<p>公民の教科書は帝国書院のものが読みやすく、親しみやすく感じました。絵もわざとらしくなく理解もすすみます。</p> <p>東京書籍は絵や写真も大きくていいのですがもう少しまとめて理解しやすいようにするといいと思います。日本文教は一つ一つにくわしく、しつように書きすぎるように思います。</p> <p>パラパラと見て、くわしく読みたいと思わせるような教科書がいいと思います。</p>
その他（地域）	社会（歴史）	<ul style="list-style-type: none"> ・「時代の見通し」を立てさせることについて、教科書会社の提案に終わらず、生徒の自発的な学習を引き出すものになっているか。 ・次世代のデジタル教科書への移行、個々の生徒の興味関心に応じた学習などに対応できるよう、幅広く資料にアクセスできるようになっているか。（QRコードなど） ・単元の学習をまとめて、時代の特色を生徒の力でつかませるような動画づくりになっているか ・若年の先生方が授業を構成しようとしたり、生徒が自主的に復習しようとした時に、歴史の見方・考え方を働かせて、思考を深めていくことができるような見開きになっているか <p>以上のような諸点を比較してみると、帝国、東書、教出、日文がすぐれており、なかでも日文は上記の4点について、すべて工夫されていて、好感がもてました。</p>

その他（地域ボランティア）	社会（歴史） 社会（公民）	令和書籍の社会歴史は戦争を賛美した表現となっているので軍国主義に日本の教育が進む懸念がある。 保守的な、育鵬社か自由社も教材として不可である。 社会 公民では「愛国兵士」づくりの育鵬社か自由社は教材として不可である。
その他（主婦）	社会（歴史） 社会（公民）	特に歴史の教科書に関心があり、各社の物を比べて見させてもらいました。 ○歴史については過去の日本を美化することなく客観的な視点で歴史をとらえ、日本の国が今後どう進んでいくべきか、今のままでいいのかという考えをもっていくことができる教科書が適切だと思います。 正しく歴史を認識することが未来を築くことにつながると考えます。令和書籍、育鵬社、自由社の採択には反対します。 ○公民については自由・平等・人権を大切にしていって視点は欠かせないと思います。 育鵬社・自由社の採択には反対します。
その他（主婦）	社会（歴史） 社会（公民）	・学び舎の教科書を読んで戦争を経た民衆の苦難と戦後の民主化を結びつけている記述が続き、子どもたちが主体的に主権者として学べる教材だと思う。 ・「平和・人権・共生」を大切にされた教科書を選んでください。 ・子どもたちを戦争に誘導する育鵬社は使わないでください。
その他（主婦）	社会（歴史） 特別の教科 道徳	令和書籍や育鵬社は、書店に売っている物語のようで、事実（史実）を淡々と扱うべき教科書として向いてないかなと思いました。 特に戦争の記述は被害も加害もあるがリアルなことだと理解できるものがよいと思います。 子どもたちが中学校で3年間学び終えたとき、社会を創る一人として、自分の頭で考える力をつけられるよう、偏りのないものが選ばれることを望みます。
その他（もと保護者）	社会（地理） 社会（歴史） 社会（公民）	子どもが中学校にいる時は東京書籍の教科書だったと思います。それが山川出版社に変わったと聞きました。山川出版社については知り合いから「使いつらい」などの話を聞きました。
その他（小学生の祖母）	社会（公民）	立憲国家と国民の章で自由社の中では国民の姿が出てこずどういう生活・思いで生活していたのかさっぱりわかりません。子どもが政治参加していこうと思えるよう国民の姿を見せていってほしいと思います。 東京書籍の新しい道徳①を読みました。 いじめのない世界へ の中で読んだ後子どもたちが小グループをつくり話し合うところがあり少ない人数だと話しやすいと思います。 日常の自分たちの事にも触れやすいのではないかと思います。

<p>その他（祖母）</p>	<p>社会（歴史）特別の教科道徳</p>	<p>・新しい歴史教科書（自由社）（育鵬社）…新しいと名がつくので読みました。戦後教育を受けた私達から見ると私の祖父母や父母が受けた戦前の教育の中身とよく似ていると思いました。「古き良き日本を見直そう」という中には、女性のあるべき姿を押しつけられたり、理想とされる家庭像を押しつけられたりすることがよくあります。女性の視点で言うと、社会参加でき経済的自立ができ発言力がついてきて良かったと思います。義務教育の中で性的役割分業を教えこまれない方が良いです。ひとりの人間としての生き方を義務教育のうちに身につけてほしいです。</p> <p>・福山市の学力低下を聞きます。教科書は、子どもが見て分かりやすい、見やすいものがよいです。・現場の先生が使いやすい方がいいので使っている先生の声をしっかり聞いて学力をつけてほしいです。</p> <p>・図書館で限られた期間内に読むのは大変です。使っている子ども達、先生達が一番良く分かっていますので、現場の先生達が働きやすい環境を作ってください。</p>
<p>その他（老人年金生活）</p>	<p>社会（歴史）</p>	<p>すばらしい教科書がありました。学び舎のそれです。</p> <p>どのページも（章、項目）読み物から始まります。みんなでこれを読み合わせ、意見を述べたりする授業はなんてすばらしいものでしょう。私の習った歴史授業は他の教科書のような通史中心でした。でも今、覚えているのは、先生が話して下さった歴史のエピソードのみです。そこから興味がわいて語句の暗記にも取り組めたのだと思います。この教科書は読み物だけでなく、語句や出来事もきちんとまとめられています。今考える力や表現する力が重視されていると聞きます。この教科書での授業展開が楽しみです。</p>
<p>その他</p>	<p>社会（歴史）</p>	<p>一年間、子どもたちが使う教科書。先生たちももとする教科書。</p> <p>とてもとても大きな存在です。</p> <p>もっと時間をかけて、しっかり見ることのできるように、（例えばたくさん用意して各学校に1週間置くなど）先生や子どもたちが手にとってどの教科書がよいか考えられるようにすべきと思います。ぜひ今後は検討下さい。主権者教育のはじめは、よい（例：事実が正確に公平性を保って書かれている）教科書からです。</p>
<p>その他（市民70歳代）</p>	<p>社会（歴史）</p>	<p>福山市は非核平和宣言都市であり、人権尊重を市政の中心にすえた街であり、市民として誇りに思う。その視点から私見を述べる。</p> <p>①日本国憲法に関する記述について</p> <p>〈育鵬社、自由社、令書〉は帝国憲法（明治憲法）より、日本国憲法を軽視し、おしつけ憲法論を主張。また後2社にいたっては、日本国憲法の基本原理「国民主権」「基本的人権の尊重」の記述も本文にない</p> <p>〈学び舎〉は戦争による民衆の苦難の事実と戦後の民主化を結びつけて考え、子どもたちが主体的に主権者として学べる教科書である。</p> <p>②神話・伝承について</p> <p>〈自由社と育鵬社〉は神話・伝承をあえて詳細に紹介し、あたかも歴史的事</p>

		<p>実であるかのような記述である。</p> <p>〈令書〉は神々が日本列島を造ったとする「古事記」の日本神話から記述し歴史的事実と反するものであり論外である。</p> <p>〈結論〉</p> <p>福山市の基本方針に照らして〈育鵬社、自由社、令書〉が採択されることは、絶対あってはならない。また現在使用されている〈山川〉はあまりに細かな記述が多すぎて、中学生を歴史嫌いにさせる可能性が高く現場でも学習しにくいとの声を聞く。</p> <p>〈学び舎〉の採択を強く推したい。</p>
その他 (市民 70 歳代)	社会 (公民)	<p>人権・平和・非核都市 福山に合う採択を！</p> <p>① 〈育鵬社〉は子どもたちを戦争に誘導する教科書であり、〈自由社〉は天皇・愛国・国防が強調されていて福山にはふさわしくない。</p> <p>〈帝国書院〉〈東京書籍〉は、立憲主義、国民主権と天皇などの記述は基本的に正確である。しかし核兵器禁止条約の記述がなかったり(帝国)沖縄の基地問題、核禁条約への消極性、社会保障に関する、とらえ方など、大切な問題では忠実に政府見解に沿った記述が目立つ(東書)など、本市の教科書に採択するには不適切と考える。</p> <p>②その点〈教育出版〉は平和・人権・多文化共生の社会に向けた豊かな内容で採択に値すると考える。</p> <p>〈日本文教〉は人権内容も豊かで、沖縄の基地問題のとりあげ方・軍縮・核兵器禁止条約の意義についての記述など評価できる。</p>
その他 (市民 70 歳代)	特別の教科 道徳	<p>基本的には「特別の教科 道徳」は戦前の「修身」の復活であり、道徳の教科化には反対である。道徳教科書で授業をし評価することも内面への不当な介入でありおかしいと思う。しかし、教科書として採択される以上平和・人権についてより考えられる教科書であってほしいと願う。</p> <p>7社とも話し合いを重視した教材(良)、あるいは一方的に内容項目に導き話し合いを軽視した教材(問題あり)はあるが絶対採択してはならないと考えるのは〈日本教科書〉である。あとは比較の問題になるが、採択するなら〈光村〉か〈東書〉であろうと考える。</p>
その他 (塾講師)	数学	<p>福山市の生徒が数学を苦手としている理由は、教科書の記述がわかりづらい事にあると思われます。東京書籍の教科書は今回も改善されていませんでした。例) 1年の0章で素因数分解がある。はじめからつまづきを生み数学に苦手意識。2年7章 箱ひげ図の説明が不足。ヒストグラムとの対比など丁寧な解説がないと生徒は読み返しても理解できない。3年 4章 95ページの例示など小数点がある例なので混乱をまねく。他単元でもこの様なわかりにくい例示から始まるので、生徒があきらめやすい。</p>
その他 (塾講師)	社会 (歴史) 社会 (公民) 数学	<p>歴史の分野では、その時代の人々が暮らしを伝え、過去の負の歴史にもしっかり向き合って美化することなく、二度と戦争をしてはならないということを根底に教育を行うことが重要だと思う。「国」を守るために自分を犠牲にしてもよいという「愛国心」をすり込むような教科書であってはならな</p>

	特別の教科 道徳	い。 「育鵬社」「自由社」は神道を前面に出し、神話の国であるような表現が多く、天皇制、日本至上主義、戦争の美化、教育勅語を正当化し戦争の加害責任の記述はないので教科書としては不適。 「帝国書院」「学び舎」は内容も豊富で子どもたちに考えさせ討論する場もあり様々な観点から学ぶことができると思うので教科書として適する。 令和書籍は、国史教科書という表現からして論外。戦前の軍国主義教育をよみがえらせる記述には驚き 怖ろしい気すらした。 絶対に採用してはならない。
その他（法律 関係）	社会（地理） 社会（歴史） 社会（公民）	東京書籍の地理社会です。 大体歴史的事実を公平に並べてあってよかった。 各単元末に探究のコーナーをもうけているのもよかった。これからの教育はただ上から押しつけるのではなく、自分たちで考え、歴史を社会を作っていくことが大切です。
その他	国語 社会（歴史） 特別の教科 道徳	どの教科書も常識的な教材が載っていて安心しました。 戦前の教科書は、戦争賛美の傾向が強かったので、再びそのような時代にならぬよう心配です。
その他	こくご・国語 社会	歴史・公民教科書 育鵬社・自由社は教科書としてふさわしくないと思います。 歴史教科書 全国で唯一福山市が山川出版を採択しています。 その理由がわかりません。内容はむずかしく教えるにくいとも聞きます。継続して採用されないようにしてください。
その他	社会（地理）	東京書籍は資料やコラムなどの文字が小さくて読みづらいと感じました。
その他	社会（地理） 社会（歴史）	令和書籍の教科書は、天皇を中心とした軍国主義教育の中心となった国史を思い出させます。首長や議員の中にも戦後の憲法を軽視し、戦争を賛美するような発言を平気でする人が見られる中、教科書を使って子どもたちに戦前のような教育をしてほしくありません。またこれを使って授業をしなければならぬ先生方の苦勞もいかばかりかと思われます。日本と世界の歴史を正しく理解し、多文化共生の世の中を志向できる教科書を採択すべきでは？ 検定された中では、帝国書院の歴史教科書がましなように思いました。
その他	社会（歴史）	現在採用されている山川出版は用語が難しく、出来る子にはいいが一般の子どもたちにとっては難しい。 社会科嫌いをまねくと思われる。
その他	社会（歴史）	山川出版社 中学歴史 むずかしい 学び舎の中学社会がわかりやすく良い
その他	社会（歴史）	「令和書籍」「育鵬社」「自由社」は採用しないで下さい。 歴史認識がまちがっています。正しい知識を子ども達に与えて下さい。

その他	社会（歴史）	<p>育鵬社 自由社は共に人物史を中心に書かれている。</p> <p>人々の生きてきた営みが軽視されており、子どもたちにとっての教科書としてふさわしくない。</p> <p>令和書籍に至ってはただの読み物で文字ばかりで生徒にとっては理解しづらいと考える。こんな教科書で学習すると歴史 社会嫌いの子が増えてしまう。</p>
その他	社会（歴史）	<p>私もこんな教科書で勉強したかったと思ったのは「学び舎」です。</p> <p>「ん…？」「なに？」と興味・関心をひきつける見出し、多くの民衆（国内外を問わず）の目線での歴史のとらえ方、分かりやすい言葉づかい、資料・史料。学校ではよく教科書以外に資料集を買わされますが、この教科書ならそれは必要ないと思いました。</p> <p>逆に「えっ！」と思ったのは「育鵬社」「自由社」「令和書籍」。</p> <p>憲法のとらえ方なんかまちがってませんか？特に「令和」さん。</p> <p>これ本当に検定に合格したんですか？まるで私が持っている祖父の戦前（明治のころ）の教科です。内向きと言うか、世界の中でもものを考えようという内容ではありませんね。</p>
その他	社会（歴史）	<p>学び舎の歴史教科書には感動しました。自分でお金を出して全部をじっくりと読んでみたいと思いました。</p> <p>特に、戦後 復興の苦難や努力などをわかりやすく書かれている。女性がはじめて、衆議院選挙に立候補し、当選したことや、1日だけの学校給食をよるこんでいる写真など、わかりやすい。</p> <p>また現在の日本国憲法は、よくGHQにおしつけられたものだと言われるが、義務教育は小学校までとされていたのを、教職たちは貧しさのため進学できない子どもがたくさんいることを取り上げ中学校までを義務教育とすることを求め各地で集会や署名をして、帝国議会がこれを受け入れたと書いてありました。これは初めて知ったことです。こういう教科書を子どもたちに読んでほしいと思います。</p>
その他	社会（歴史）	<p>教科書の問題に関心ある一市民です。</p> <p>歴史をどのように学ぶかは市民としての権利を可視化できる大切な事と思っています。</p> <p>歴史教科書を読み比べ、</p> <p>帝国書院の歴史（日本の歩みと世界の動き）は</p> <p>わかりやすく「戦場となったオキナワなどなぜ多くの犠牲者が出たのだろうか？」と問い、考えていくような学びにひかれました。「母性保護論争」を考察するなど深い視点も盛り込まれていると思います。</p> <p>国史教科書は歴代天皇の皇位継承図など、これを学ぶ事で何を考えさせるのか不安を感じる内容でした。この教科書が承認されるのを危惧します。</p>
その他	社会（歴史）	<p>日本文教出版の歴史100ページに草戸千軒町遺跡がのっていました。歴史を学ぶ上で、地域の歴史資源が教科書にのっているのは生徒にとって身近に感じてもらう良い事だと思います。</p>

その他	社会（歴史）	<ul style="list-style-type: none"> ・国史（令和書籍）教科書と言うよりエピソード集。それもナショナリズムに特化した。勉強にならないと思う。最悪だと思います。 ・新しい歴史（自由社）、新しい日本の歴史（育鵬社）…両教科書共、教育勅語の記述に見られるように前近代の修身的な考えを再評価するなど 国民主権、基本的人権の尊重、平和主義の現憲法下の教科書としていかなものか。そういったナショナリズムを思わせる所が多く見られる教科書である。 ・日本と世界中学歴史（山川出版）…現行の教科書であるが、中学校の教科書というより受験参考書であるように思える。まず、字が小さい！知識の詰め込み過ぎである。同じ項目で調べたらよく分かると思います。歴史用語が難しいもの（専門的）を使っている。例えば、江戸時代の学習内容で「琉球」について将軍へのあいさつ使節を多くは「琉球使節」としているのに、山川出版は「慶賀使」としている。この教科書は、止めてほしい。
その他	社会（歴史） 社会（公民）	<p>その時どきの政権の歴史観ではなくその時代の人々の暮らしを伝え過去の歴史にもしっかりと向きあって美化することなくなぜそうなったかを考え、二度と戦争をしてはならないということを根底に民主教育を行うような教科書が必要で国を守るための自己犠牲を美化し「愛国心」をすりこむような教科書はいらない。</p> <p>「育鵬社」「自由社」は天皇制 日本至上主義 特攻隊 戦争の美化、教育勅語の正当化、加害記述なし 女性蔑視を見るので不適</p>
その他	社会（歴史） 社会（公民）	<p>育鵬社 憲法 平和主義 社会保障も全て戦前にもどろうとするかのような記述ばかりで特に「基本的人権の尊重」は個人より家族が重視され国民の義務ばかりが強調されているので不適切。</p> <p>自由社 もっと好戦的で国民より国家天皇制強調 日の丸 君が代の礼賛などおかしな記述で過去の過ちをみつめなおしていないので不適切</p> <p>今、世界は自国第一主義でポピュリズムの台頭で、ある人は世界大戦前の様だと言います。二度と戦争をしない為の反省にたち正しい歴史観を教え導いて欲しい。</p>
その他	社会（歴史） 社会（公民）	<p>歴史は、事実の記載を忠実にして、戦争を肯定するものであってはいけません。戦争に対しては、いかなる理由があっても反対する考えの子ども達を育てていかなければいけない。</p> <p>公民は、大日本帝国憲法をよしとする出版社があったが、日本国憲法、平和憲法を尊重する出版社の方がよい。</p>

<p>その他</p>	<p>社会（公民） 特別の教科 道徳</p>	<p>「日本国憲法」を重要視し 特に「人権」が重要ですべての人が大切にされる社会をつくるための学びに役立つ教科書であるべきなのが公民の教科書。また政治、経済の分野でも労働者の権利が保障され、外国人労働者も不当な扱いを受けない社会保障が充実した国づくりができる人間を育てるための教科書を採用すべき。</p> <p>育鵬社は憲法改正ばかりで護憲の重要性の記述がなく個人より家族が重視され国民の義務が強調されていて不適。</p> <p>自由社はもっと好戦的で、日の丸・君が代の礼賛 天皇制強調ばかりで過去の過ちを全くみつめ直していないので不適。</p> <p>教育出版は人権・平和の大切さが一貫していて様々な観点からの記述が多いので教科書としては最適。</p> <p>令和書籍は論外。絶対に教科書として認められない。</p>
<p>その他</p>	<p>数学</p>	<p>展示会だけではなかなか内容までわからないが公にすることでは意味があると思う。</p> <p>教科書の選定については、まずは日頃使用している教員の意見を聞くことが第一優先と思う。</p> <p>どの教科を使うと、子どもたちに教えやすいかその観点で教科書を選定してほしいと願っています。</p>
<p>その他</p>	<p>保健</p>	<p>性教育がどのように扱われているか関心があった。</p> <p>学習指導要領がそうなっているからなのだろうが、性交（<u>性的接触</u>）をきちんと扱っていないから正しい知識を与えられない。性交なくしてどうして受精が成るのか。問題にしてほしい。（下線部）エイズのところではこのような書き方</p> <p>エイズのところでは、「コンドームの使用」という文言がのっているが、性交を扱わずにこれは教えられないと思う。</p> <p>東京書籍と学研が苦勞しながら子どもにわかりやすくという意図を感じる。</p>
<p>その他</p>	<p>特別の教科 道徳</p>	<p>偉人伝の採用については、様々な面からその人物の検証をしてから選択してほしい。過去にはあたりまえだったが今はおかしい考え方をしていた人もいる。</p> <p>いじめの問題は、いじめる側が絶対に悪いことばかりを強調せず、いじめるに至ったその子のおかれた環境 家族関係なども考えさせるような授業が大切。要するに個人の問題ではなく社会問題として捉えた教材にしてほしいアンコンシャスバイアス LGBTQの問題についての教材も必要。</p>
<p>その他</p>	<p>特別の教科 道徳</p>	<p>「道徳」</p> <p>東京書籍、多くの資料・作品が載っていて、読み物として興味がわく文章が多かった。「権利」について詳しく説明していた（3年もいい扱いだと思う）光村図書</p> <p>「文科省、編集委員会改作」の文章が多かった。それらの作品の中に、編集者の意図がすりこまれているようなところも感じた。</p>

3 参考資料

2024年度(令和6年度)使用福山市立中学校用教科用書一覧

種 目		発行者	教科書名
国語	国語	光村図書出版	国語
	書写	光村図書出版	中学書写 一・二・三年
社会	地理的分野	東京書籍	新しい社会 地理
	歴史的分野	山川出版社	中学歴史 日本と世界
	公民的分野	東京書籍	新しい社会 公民
	地図	帝国書院	中学校社会科地図
数学		東京書籍	新しい数学
理科		新興出版社啓林館	未来へひろがるサイエンス
音楽	一般	教育芸術社	中学生の音楽
	器楽合奏	教育芸術社	中学生の器楽
美術		光村図書出版	美術
保健体育		学研教育みらい	中学保健体育
技術・家庭	技術分野	東京書籍	新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology
	家庭分野	東京書籍	新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して
英語		光村図書出版	Here We Go! ENGLISH COURSE
特別の教科 道徳		東京書籍	新訂 新しい道徳

2025年度（令和7年度）使用中学校用教科用図書一覧

発行者 番号	発行者	種 目															
		国 語	書 写	社 会 地 理	社 会 歴 史	社 会 公 民	地 図	数 学	理 科	音 楽 一 般	音 楽 器 楽	美 術	保 健	技 術	家 庭	外 国 語	道 徳
2	東京書籍	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○
4	大日本図書							○	○				○				
6	教育図書													○	○		
9	開隆堂出版											○		○	○	○	
11	学校図書							○	○								
15	三省堂	○	○													○	
17	教育出版	○	○	○	○	○		○	○	○	○					○	○
27	教育芸術社									○	○						
38	光村図書出版	○	○									○				○	○
46	帝国書院			○	○	○	○										
50	大修館書店												○				
61	啓林館							○	○							○	
81	山川出版				○												
104	数研出版							○									
116	日本文教出版			○	○	○		○				○					○
224	Gakken												○				○
225	自由社				○	○											
227	育鵬社				○	○											
229	学び舎				○												
232	あかつき																○
233	日本教科書																○
236	令和書籍				○												
発行者数		4	4	4	9	6	2	7	5	2	2	3	4	3	3	6	7

合計 71種 142点